

Solid-State Memory Camcorder

ファームウェアアップグレー ドのお知らせ (Ver. 3.0)	JP
Firmware update (Ver. 3.0)	GB
固件更新 (3.0版)	CS
Mise à jour du micrologiciel (Ver. 3.0)	FR
Firmware-Update (Ver. 3.0)	DE
Actualización de firmware (versión 3,0)	ES
Aggiornamento del firmware (Ver. 3.0)	IT

本機は、アップグレードにより、新しい機能の追加に対応しております。

Ver. 3.0で追加された機能

- オートNDフィルター（3ページ）
- ネットワーククライアントモードによる高品質なストリーミング（PXW-X180のみ）（3ページ）
- LANケーブルを使用したネットワーク接続で次の機能に対応（PXW-X180のみ）（4ページ）
 - ファイル転送
 - Wi-Fiリモコンの使用
 - Webメニューの操作
 - 「Content Browser Mobile」アプリケーションを使用した本機のリモート操作
- USBワイヤレスLANモジュール「CBK-WA02」に対応（PXW-X180のみ）（5ページ）
- クリップのシームレス再生（6ページ）
- リモコンでレックレビュー（6ページ）
- DVCAM（AVI）記録・再生（6ページ）
- 「1280 × 720 : 6Mbps（VBR）」でプロキシ記録（PXW-X180のみ）（6、11ページ）

Ver. 3.0で削除された機能

- モニタリングの「640 × 360 : 3Mbps（VBR）」設定（5ページ）

Ver. 2.0で追加された機能

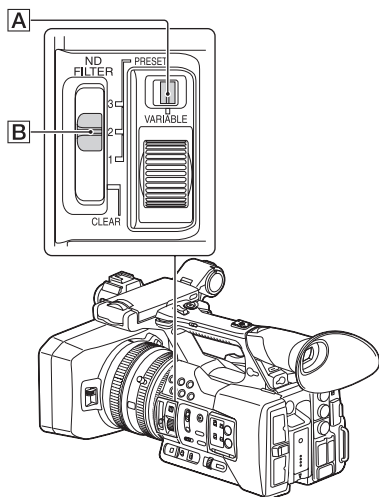
- ピクチャーキャッシュレック
- NDフィルターポジションごとのホワイトバランスメモリー
- 3G/4G/LTE回線、ワイヤレスLAN経由でのストリーミング伝送（以降「ライブストリーミング」）（PXW-X180のみ）

ここでは、PXW-X180/PXW-X160の「Ver. 3.0」以降で追加された機能の紹介や使いかたについて説明します。「Ver. 2.0」で追加された機能については、Ver. 2.0の「ファームウェアアップグレードのお知らせ」をご覧ください。また、本機の「取扱説明書」もあわせてお読みください。

明るさを調整する (オートNDフィルター)

CameraメニューのAuto ExposureにAuto ND Filterが追加されました（11ページ）。映像の明るさに応じてNDフィルターの濃度を自動調整できます。

オートNDフィルターを設定する



- 1 **ND FILTERモード切り替えスイッチ**
AをVARIABLEに設定する。
- 2 **ND FILTERスイッチ** Bを1/2/3のいずれかに設定する。
NDフィルターモードがバリアブルモードに設定されます。
- 3 **CameraメニューのAuto ExposureのAuto ND FilterをOnにする。**

ご注意

- オートNDフィルターのON/OFF切り替えは、バリアブルモードのときのみ可能です。
- プリセットモード、およびND FILTERスイッチ BをCLEARに設定しているときは、オートNDフィルターは設定できません。

- バリアブルモードでフルオートモードをONにした場合、オートNDフィルターの設定がOFFとなってもNDフィルターの濃度が自動調整されます。
- プリセットモード、バリアブルモードについて詳しくは、取扱説明書の「光量を調節する（NDフィルター）」をご覧ください。

ネットワーククライアントモードによる高品質なストリーミング (PXW-X180のみ)

SystemメニューにNetwork Client Modeが追加されました（12ページ）。ネットワーククライアントモードを有効にし、本機とソニー製ネットワークRXステーションPWS-100RX1（別売）のConnection Control Manager（以降「CCM」）を接続して使うことで、ソニーのQoS技術を用いた高品質なストリーミングが可能になります。

ネットワーククライアントモードを設定する

- 1 **本機をネットワークに接続する。**
詳しくは、Ver. 2.0の「ファームウェアアップグレードのお知らせ」の「デバイスとワイヤレスLAN接続する（PXW-X180のみ）」「インターネット接続する（PXW-X180のみ）」をご覧ください。
- 2 **SystemメニューのNetwork Client ModeのDetail Settingsで各項目を設定する。**
 - CCM Address：接続先のCCMのアドレスを入力します。（ホスト名またはIPアドレス）
 - CCM Port：接続先のCCMのポート番号を入力します。
 - User Name：ユーザー名を入力します。
 - Password：パスワードを入力します。

ご注意

- 本設定画面内のすべての項目に値が入力されないと、設定を完了できません。

3 SystemメニューのNetwork Client ModeのSettingをOnにする。

ネットワーククライアントモードが有効になり、ネットワークRXステーションPWS-100RX1と接続します。

ネットワークRXステーションPWS-100RX1の操作により、ライブストリーミングが開始されます。

操作について詳しくは、ネットワークRXステーションPWS-100RX1の取扱説明書をご覧ください。

なお、Network Client ModeのSetting (On/Off) は、本機のアサインابلボタンに割り当てることができます。割り当てかたについては、取扱説明書の「アサインابلボタン」をご覧ください。

ご注意

- ネットワーククライアントモードに移行すると、ストリーミング、モニタリング、プロキシー記録およびファイル転送はできません。
- モニタリング中、プロキシー記録中またはファイル転送中にネットワーククライアントモードに移行すると、これらの動作は停止します。ストリーミング中はネットワーククライアントモードに移行できません。

LANケーブルを使用したネットワーク接続による対応機能 (PXW-X180のみ)

LANケーブルでネットワークに接続しているとき、次の機能が可能になりました。

- 本機に記録したオリジナルファイル/プロキシーファイルの転送
- Wi-Fiリモコンの使用
- Webメニューの操作

- 「Content Browser Mobile」アプリケーションをインストールしたデバイスでのリモート操作、映像モニタリング（ストリーミング）

Content Browser Mobile のモニタリングについて

ご使用時の電波環境およびモバイル端末によっては、モニタリング時に、画が停止する場合があります。

プロキシーファイルの自動転送、ライブストリーミングについて詳しくは、Ver. 2.0の「ファームウェアアップグレードのお知らせ」をご覧ください。

設定する

1 本機をLANケーブルでネットワークに接続する。

詳しくは、Ver. 2.0の「ファームウェアアップグレードのお知らせ」の「LANケーブルを使用して接続する」をご覧ください。

2 SystemメニューのNetworkのSettingをWired LANに設定する。

ご注意

- 本機に記録したオリジナルファイル/プロキシーファイルの転送、Wi-Fiリモコンの使用、Webメニューの操作、「Content Browser Mobile」アプリケーションでの映像モニタリングをするには、SystemメニューのNetworkのWired LAN RemoteをOnにしてください（12ページ）。
- インターネットからの不正アクセスを防ぐため、LANケーブルを使用したネットワークがインターネットに接続していないときにWired LAN RemoteをOnにすることを推奨します。インターネットに接続する場合は、接続先がセキュアなネットワークであることを確認のうえ、使用してください。
- 本機に記録したオリジナルファイルは、AVCHDを除くすべてのフォーマットで転送できます。

USBワイヤレスLAN モジュール「CBK- WA02」について (PXW-X180のみ)

スマートフォンやタブレットなどのデバイスと本機をワイヤレスLAN接続する際に、従来のUSBワイヤレスLANモジュール IFU-WLM3 (付属)に加えて、CBK-WA02 (別売)を使用できるようになりました。ワイヤレスLAN接続の方法については、Ver. 2.0の「ファームウェアアップグレードのお知らせ」の「デバイスとワイヤレスLAN接続する (PXW-X180のみ)」、「インターネット接続する (PXW-X180のみ)」をご覧ください。

CBK-WA02を本機に取り付ける

- 1 USBワイヤレスLANモジュール格納部のカバーを開ける。**
- 2 CBK-WA02に付属しているネットワークモジュール延長アダプターを本機に取り付ける。**
凸端子を本機のUSBワイヤレスLANモジュール用端子に接続し、凹端子にCBK-WA02を取り付けます。本機のアクセサリシュー取り付け部のねじ穴 (1/4インチ) を使って固定できます。
- 3 CBK-WA02をネットワークモジュール延長アダプターに装着する。**

ご注意

- CBK-WA02を取り付けたり取り外したりするときは、RecordingメニューのProxy Recording ModeのSettingとSystemメニューのNetworkのSettingの両方をOffにするか、本機の電源を切ってください。
- ネットワークモジュール延長アダプターを使用して、USBワイヤレスLANモジュールや3G/4G/LTEモデム (別売) を本機に装着すると、GPSのアンテナ部分が遮蔽されるためにGPSの受信ができなくなります。

ワイヤレスLANのチャンネルについて

CBK-WA02に対応可能となったことにより、ワイヤレスLANのチャンネル設定の一部が変更されました。SystemメニューのNetworkのChannelで、設定をしてください (12ページ)。

ご注意

- Auto(5GHz)は、ご使用になるワイヤレスLANモジュールにより、表示されない場合があります。
- 5GHz帯の屋外使用が禁止されている国/地域向けの場合、表示されません。ワイヤレスLANモジュールが、ご使用になる国/地域に対応しているかご確認ください。詳しくは、ワイヤレスLANモジュールの取扱説明書をご覧ください。

Webメニューについて (PXW-X180のみ)

ストリーミングフォーマット設定「Streaming Format」

モニタリング設定

デバイスでモニターされる際のフォーマットから「640 × 360 : 3Mbps (VBR)」の設定値が削除されました。サイズとビットレートが次の項目となります。

Size (Monitoring)

モニタリング用の映像のサイズとビットレートを設定します。

「480 × 270」: 1Mbps (VBR)

「480 × 270」: 0.5Mbps (VBR)

ご注意

- ビットレートは平均値であり、この値を超える場合があります。

Bit Rate

映像のビットレートを表示します。

「1Mbps (VBR)」: 480 × 270

「0.5Mbps (VBR)」: 480 × 270

プロキシーフォーマット設定 「Proxy Format」

本機のSDカードに記録されるプロキシーファイルのフォーマットに、新しい設定値が追加されました。サイズとビットレートが次の項目となります。

Size

プロキシーファイル用の映像のサイズとビットレートを設定します。

「1280 × 720」: 9Mbps (VBR)

「1280 × 720」: 6Mbps (VBR)

「640 × 360」: 3Mbps (VBR)

「480 × 270」: 1Mbps (VBR)

「480 × 270」: 0.5Mbps (VBR)

Bit Rate

映像のビットレートを表示します。

9Mbps (VBR) : 1280 × 720

6Mbps (VBR) : 1280 × 720

3Mbps (VBR) : 640 × 360

1Mbps (VBR) : 480 × 270

0.5Mbps (VBR) : 480 × 270

その他の追加機能

クリップのシームレス再生

クリップを連続再生する際、クリップ間をつなげて再生できるようになりました（シームレス再生）。なお、シームレス再生を行うには次の条件が必要です。

- 1つのクリップの再生時間が4秒以上あること
- 連続するクリップが同じコーデック、記録フォーマットであること
- 編集：撮影時に削除したクリップがクリップ間になくこと
- 推奨メディアを使用していること

リモコンでレックレビュー

リモートコマンダー RM-1BP（別売）からレックレビューすることができるようになりました。

操作について詳しくは、リモートコマンダー RM-1BPの取扱説明書をご覧ください。

DVCAM (AVI) 記録・再生

従来のフォーマットに加えて、DVCAM (AVI) での記録・再生、およびサムネイル画の表示ができるようになりました。

DVCAM (AVI) での記録メディアは、SDHCメモリーカード（SDスピードクラス：Class10）のみ対応しています。SDHCメモリーカードに記録する場合、SDカードアダプター MEAD-SD02（付属）を使用してください。

ご注意

- 特殊記録には対応していません。

画面表示

追加・変更になった機能のみ記載しています。

ステータス画面

ステータス画面のうち、ネットワークステータス画面に次の項目が追加されました。

JP

ネットワークステータス画面

ネットワークの設定や状態を表示します。

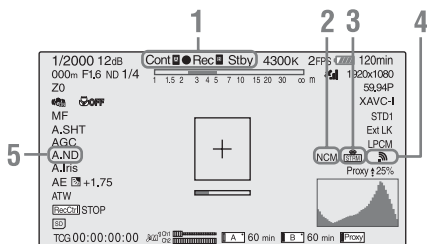
Wired LAN Remote	LANケーブルを使用した接続時のリモート操作の有効・無効状態表示
CCM Name	ネットワーククライアントモード時に接続中のCCMの名称
NW Client Mode Status*	ネットワーククライアントモードの状態
Number of Distribution	現在配信中のストリーミングの送信先数

* ネットワーククライアントモードの状態は、次のように表示されます。

状態表示	状態	説明
Off	CCM非接続状態	ネットワーククライアントモードがOFFの状態です。
Connected	CCM接続済状態	ネットワーククライアントモードがONでCCMに接続しており、CCMからの制御が可能な状態です。
Connecting	CCM接続中（切断中）状態	CCMへの接続（または切断）をしようとしている状態です。接続（または切断）完了まで、しばらくお待ちください。 Connectingのまま状態が変化しない場合はCCMのアドレス設定が間違っている可能性があります。正しいアドレスが設定されているか確認してください。
Awaiting	CCM接続待機状態	ネットワーククライアントモードはONですが、ネットワーク設定が有効でない状態です。CCMに接続するにはネットワーク設定を有効にしてください。
Address Error	CCMアドレスエラー	接続先のCCMのホスト名またはIPアドレスが間違っている可能性があります。 正しく設定されているか確認してください。
Auth. Failed	CCMユーザー名/パスワードエラー	CCMに接続するためのユーザー名またはパスワードが間違っている可能性があります。 正しく設定されているか確認してください。
No Inet Access	インターネット接続エラー	ネットワークに接続できません。 ネットワークの接続状況および設定を確認してください。
Cert. not Valid	CCM証明書無効エラー	CCMの証明書が有効ではありません。 日付設定が不正である可能性があります。 日付設定を確認してください。

液晶画面/ビューファインダー画面

撮影中の画面に表示される情報



1. 記録モード/スロットA/B/動作状態表示

●Rec	録画中
Stby	録画待機中
●Cache	ピクチャーキャッシュモードで記録中

2. ネットワーククライアントモード状態表示 (PXW-X180のみ)

条件			
LCD/VFメニュー→ Display On/Off→NW Client Mode Status	Systemメニュー→ Network Client Mode→ Setting	状態	表示内容
Off	—	—	表示なし
On	Off	—	表示なし
	On	CCM接続済	NCM
		CCM接続中（切断中）	NCM 点滅表示
		CCM接続待機中	表示なし ネットワーク設定が有効でない場合
		CCM接続エラー	NCM× ネットワークステータス画面にてエラー内容を確認できます（7ページ）。

3. ストリーミング状態表示（PXW-X180のみ）

条件				
LCD/VFメニュー→ Display On/Off→ Streaming Status	Systemメニュー →Streaming→ Setting	Systemメニュー →Network Client Mode→Setting	状態	表示内容
Off	—	—	—	表示なし
On	Off	Off	—	表示なし
			未配信状態	
			映像配信中状態	
			警告状態	
			エラー状態	
	Off	On	CCMからの操作によるス トリーミング前	表示なし
			CCMからの 操作による ストリーミ ング中	未配信状態 
				映像配信中状 態 
				警告状態 
				エラー状態 

JP

4. ネットワーク接続状態表示（PXW-X180のみ）

条件			
LCD/VFメニュー→ Display On/Off→ Network Condition	Systemメニュー→ Network→Setting	状態	表示内容
Off	—	—	表示なし
On	Off	—	表示なし
	Wi-Fi Access point	Wi-Fi準備中	 点滅表示
		Wi-Fiスタンバイ中 (接続中)	
	Wi-Fi Station	Wi-Fi準備中	 点滅表示
		アクセスポイント探 索中	
		アクセスポイント接 続中	
			
			
		アクセスポイント接 続エラー	
	Modem	3G/4G準備中	 点滅表示
		3G/4G接続中	
		3G/4G接続エラー	
	Wired LAN	LAN準備中	 点滅表示
		LAN接続中	
		LAN接続エラー	

5. オートNDフィルター状態表示

LCD/VFメニューのDisplay On/OffのAuto ND FilterがOnで、オートNDフィルターが有効な場合に
表示されます（11ページ）。

再生中の画面に表示される情報

ネットワーククライアントモード、ストリーミング、ネットワーク接続については、撮影中の
画面と同じ情報が表示されます。

セットアップメニュー

追加・変更になった各メニュー項目を記載します。
出荷時の初期設定値は、太文字（例：**Off**）で示します。

JP

Camera		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Auto Exposure トータルレベル コントロールシ ステムの設定	Auto ND Filter On / Off	オートNDフィルターをON/OFFします。

LCD/VF		
メニュー項目	細目と設定値	内容
VF Setting ビューファイン ダーの設定	Brightness -99~+99 (±0)	ビューファインダー映像の明るさを調整します。
Display On/Off 画面表示項目の 設定	Auto ND Filter On / Off	液晶画面やビューファインダー画面に表示する項目 を選択します。
	Network Condition (PXW-X180のみ) On / Off	
	Focus Assist Bar On / Off	
	Focus Area Marker On / Off	
	NW Client Mode Status (PXW-X180のみ) On / Off	
	Streaming Status (PXW-X180のみ) On / Off	

Recording		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Proxy Recording Mode (PXW-X180の み) プロキシー記録 モードの設定	Size 1280×720(9Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 640×360(3Mbps) / 480×270(1Mbps) / 480×270(0.5Mbps)	プロキシーファイル用の映像のサイズを設定します。

Paint		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Matrix マトリクス補正 の設定	Setting On / Off	マトリクス補正機能をON/OFFします。
System		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Codec	Select XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD 422 / MPEG HD 420 / AVCHD / DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)	記録・再生モードを設定します。
Rec Format 記録フォーマッ トの設定	Video Format NTSC系の場合： CodecのSelectでDVCAM(AVI) を選択しているとき 720×480 59.94i	録画フォーマットを設定します。 SET：実行 PAL系の場合： CodecのSelectでDVCAM(AVI) を選択しているとき 720×576 50i
	Aspect Ratio (SD) 16:9 / 4:3	DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)記録時のアスペクト比 を設定します。
Network (PXW-X180の み) ネットワーク接 続に関する設定 と表示	Setting Wi-Fi Access point / Wi-Fi Station / Modem / Wired LAN / Off	ネットワーク接続の動作モードを設定します。 ご注意 USB-RJ45アダプターを使用する場合は「Wired LAN」に設定してください。
	Channel Auto(5GHz) / Auto / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	ワイヤレスLANのチャンネルを設定します。 ご注意 - Ver. 3.0では、CH12とCH13は使用できません。 - Auto(5GHz)は、ご使用になるワイヤレスLANモ ジュールにより、表示されない場合があります。
	Wired LAN Remote On / Off	LANケーブルでネットワーク接続したときに、Wi-Fi リモコン、Webメニュー、「Content Browser Mobile」アプリケーションからの操作を有効にしま す。
Network Client Mode	Setting On / Off	ネットワーククライアントモードをON/OFFします。
ネットワークク ライアントモー ドの設定	Detail Settings CCM Address / CCM Port (1~65535 (8443)) / User Name / Password	接続先CCMの各項目を設定します。 ご注意 すべての項目に値が入力されないと、設定を完了 できません。

主な仕様

追加になった仕様のみ記載します。

一般仕様

記録フォーマット（ビデオ）

DVCAM (AVI)
CBR、25Mbps

記録フォーマット（オーディオ）

DVCAM (AVI)
LPCM 16ビット、48kHz、2チャンネル

記録フレームレート

DVCAM (AVI)
720x480/59.94i
720x576/50i

記録・再生時間

DVCAM (AVI)
約125分：32GBメモリーカード使用時
約62分：16GBメモリーカード使用時
約29分：8GBメモリーカード使用時

ご注意

記録再生時間は、使用条件やメモリーの特性などにより、多少の誤差が生じる場合があります。

使用上のご注意

ネットワーク接続時のご注意

- 本機とワイヤレスLANアクセスポイントまたは端末機器間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、通信可能距離が短くなったり、接続できなくなることがあります。本機の場所を移動したり、本機とアクセスポイントまたは端末機器の距離を近づけて、接続/通信状態を確認してください。
- ワイヤレスLANモジュールは国・地域によって利用できない場合があります。
- ワイヤレスLANモジュールが使用する周波数帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。使用環境によっては、他の機器の影響によって、通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 3G/4G/LTE回線を利用するには、携帯電話事業者との契約が必要です。
- 本機に対応しているネットワーク接続に必要な機器については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

セキュリティに関するご注意

- 通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- 使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることをご確認のうえご使用ください。

JP

- 利用者が気づかぬうちに、電波が届くところから意図せぬ第三者に通信内容を盗み見られてしまう恐れがあります。ワイヤレスLAN通信を利用する際は、通信内容を保護するために、適切なセキュリティ対策をしてください。
- セキュリティの面から、製品をネットワークに接続してご使用になる際は、アクセス制限設定を工場出荷時の設定値から変更して設定することを強く推奨します。設定について詳しくは、取扱説明書の「セットアップメニュー一覧」で「Basic Authentication」をご覧ください。また、定期的にパスワードを変更することを推奨します。
- 設定作業中または設定作業後のブラウザで他のサイトを閲覧しないでください。ブラウザにログインした状態が残りますので、意図しない第三者の使用や悪意のあるプログラムの実行を防ぐために、設定作業が完了したら必ずブラウザを終了してください。

New functions have been added to your camcorder by the firmware update.

Functions added with Ver. 3.0

- Auto ND filter (*page 3*)
- High quality streaming with network client mode (PXW-X180 only) (*page 3*)
- Supported for the following by network connection with LAN cable (PXW-X180 only) (*page 4*)
 - Uploading files
 - Using the Wi-Fi remote commander
 - Operating the Web menu
 - Remote operation of the camcorder using the “Content Browser Mobile” application
- Supported for the USB wireless LAN module “CBK-WA02” (PXW-X180 only) (*page 5*)
- Seamless playback of clips (*page 6*)
- Rec review with the remote commander (*page 6*)
- DVCAM (AVI) recording/playback (*page 6*)
- Proxy recording with “1280 × 720: 6 Mbps (VBR)” (PXW-X180 only) (*page 6, 11*)

Functions deleted from Ver. 3.0

- Monitoring settings “640 × 360: 3 Mbps (VBR)” (*page 6*)

Functions added with Ver. 2.0

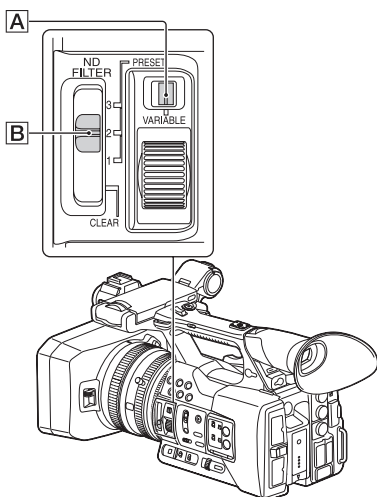
- Picture cache rec
- White balance memory corresponding to the ND filter position
- Streaming transmissions via 3G/4G/LTE network (hereafter called “live streaming”) (PXW-X180 only)

The new functions and respective operations added to the PXW-X180/PXW-X160 camcorders with the “Ver. 3.0” firmware update are described here. For details about the functions added with “Ver. 2.0,” refer to the “Firmware update” for Ver. 2.0. Also, refer to the Operating Guide of your camcorder.

Adjusting the Image Brightness (Auto ND Filter)

“Auto ND Filter” has been added to the “Auto Exposure” of the Camera menu (*page 11*). The camcorder can adjust the density of the ND filter automatically.

Setting auto ND filter



- 1** Set the ND FILTER mode switch **A** to **VARIABLE**.
- 2** Set the ND FILTER switch **B** to 1, 2, or 3.
The ND filter mode is set to variable mode.
- 3** Set “Auto ND Filter” of “Auto Exposure” in the Camera menu to “On.”

Notes

- Switching the auto ND filter to on or off is enabled in variable mode only.
- When the camcorder is in the preset mode or the ND FILTER switch **B** is set to CLEAR, the auto ND filter is disabled.
- When the Full Auto mode is set to on in the variable mode, the density of the ND filter is automatically adjusted, even if the auto ND filter is off.
- For details about the preset mode or variable mode, refer to “Adjusting the volume of light (ND filter)” in the Operating Guide.

High Quality Streaming with the Network Client Mode (PXW-X180 only)

GB

“Network Client Mode” has been added to the System menu (*page 12*).

By enabling the network client mode and connecting the camcorder to Connection Control Manager (hereafter called “CCM”) of the PWS-100RX1 network RX station (sold separately), high quality streaming using the Sony QoS technology is available.

Setting the network client mode

- 1** **Connect the camcorder to the network.**
For details, refer to the “Connecting to Other Device via Wireless LAN (PXW-X180 only)” or “Connecting to the Internet (PXW-X180 only)” in “Firmware update” for Ver. 2.0.
- 2** **Set items of “Detail Settings” in “Network Client Mode” of the System menu.**
 - CCM Address: Input the address of the connected CCM (Host name or IP address).
 - CCM Port: Input the port number of the connected CCM.
 - User Name: Input the user name.
 - Password: Input the password.

Notes

- This setting cannot be completed if any of the items in the setting screen remain blank.

3 Set “Setting” of “Network Client Mode” in the System menu to “On.”

The network client mode is enabled and the camcorder is connected with the PWS-100RX1 network RX station.

Live streaming is started by operating the PWS-100RX1 network RX station.

For details on the operation, refer to the operating instructions of the PWS-100RX1 network RX station.

“Network Client Mode” can be assigned to the assignable button. For details on how to assign, refer to “Assignable buttons” in the Operating Guide.

Notes

- Streaming, monitoring, proxy recording, and file uploading cannot be performed when switched to the network client mode.
- If switching to the network client mode during monitoring, proxy recording, or file uploading, these operations stop. You cannot switch the camcorder to the network client mode during streaming.

Supporting Functions when Connecting to the Network via LAN Cable (PXW-X180 only)

The following functions are enabled when the camcorder is connected to the network via LAN cable.

- Uploading original files/proxy files recorded on the camcorder
- Using the Wi-Fi remote commander
- Operating the Web menu
- Remote operation or video monitoring (streaming) with a device on which the “Content Browser Mobile” application is installed

Monitoring function of Content Browser Mobile

The video image may stop while monitoring due to signal conditions when used or mobile devices.

For details about the auto upload of the proxy files and live streaming, refer to the “Firmware update” for Ver. 2.0.

Setting

1 Connect the camcorder to the network via LAN cable.

For details, refer to the “Connecting to the Internet with a LAN cable” in “Firmware update” for Ver. 2.0.

2 Set “Setting” of “Network ” in the System menu to “Wired LAN.”

Notes

- To perform following, set “Wired LAN Remote” of “Network” in the System menu to “On” (*page 12*):
 - Uploading original files/proxy files recorded on the camcorder
 - Using the Wi-Fi remote commander
 - Operating the Web menu
 - Video monitoring by the “Content Browser Mobile” application
- To prevent unauthorized access from the Internet, we recommend setting “Wired LAN Remote” to “On” when the network connection using LAN cable is not connected to the Internet. When connecting to the Internet, confirm whether the connecting destination is a secure network.
- Original files recorded on the camcorder can be uploaded in any format except AVCHD.

USB Wireless LAN Module “CBK-WA02” (PXW-X180 only)

When you connect the camcorder to a smartphone or tablet via wireless LAN, the USB wireless LAN module “CBK-WA02” (sold separately) is available, in addition to the supplied IFU-WLM3. For details on wireless LAN connections, refer to “Connecting to Other Device via Wireless LAN (PXW-X180 only)” and “Connecting to the Internet (PXW-X180 only)” in the “Firmware update” for Ver. 2.0.

Attaching the CBK-WA02 to the camcorder

1 Open the cover of the USB wireless LAN module retracting part.

2 Attach the extension adapter for network module supplied with the CBK-WA02 to the camcorder.

Connect the convex terminal to the terminal for the USB wireless LAN module on the camcorder and connect the concave terminal to the CBK-WA02. You can attach the adapter to the screw hole (1/4 in.) of the accessory shoe mount.

3 Attach the CBK-WA02 to the extension adapter for network module.

Notes

- When you attach or remove the CBK-WA02 to the camcorder, perform one of the following:
 - Set both “Setting” in “Proxy Recording Mode” of the Recording menu, and “Setting” in “Network” of the System menu to “Off.”
 - Turn the camcorder off.
- When you attach a wireless LAN USB module or 3G/4G/LTE modem (sold separately) to the camcorder via the extension adapter for network module, the camcorder cannot receive a GPS signal because the GPS antenna is blocked.

Wireless LAN channel

A part of the channel settings for wireless LAN has been changed due to newly-supported “CBK-WA02.”

Adjust the settings in “Channel” of “Network” in the System menu (*page 12*).

Notes

- “Auto(5GHz)” may not be displayed depending on the wireless LAN module you use.
- When using the camcorder in a country/region which prohibits using the frequency band of 5 GHz outside, “Auto(5GHz)” is not displayed. Be sure that the wireless LAN module is available in the country/region you use beforehand. For details, refer to the operating instruction of the wireless LAN module.

GB

About the Web Menu (PXW-X180 only)

Streaming format settings

Monitoring settings

The setting value “640 × 360: 3 Mbps (VBR)” has been deleted from the format when monitoring clips on a device. The size and bit rate of the setting values are as follows.

“Size” (“Monitoring”)

Set the size and bit rate of the video for the monitoring.

“480 × 270”: 1 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 0.5 Mbps (VBR)

Notes

- This bit rate is the average value. The actual bit rate may be more than the average value.

“Bit Rate”

“1Mbps (VBR)”: 480 × 270

“0.5Mbps (VBR)”: 480 × 270

Proxy format settings

A new setting value has been added for formatting proxy files to be recorded on the SD card inserted in the camcorder. The size and bit rate of the setting values are as follows.

“Size”

Set the size and bit rate of the video for the proxy file.

“1280 × 720”: 9 Mbps (VBR)

“1280 × 720”: 6 Mbps (VBR)

“640 × 360”: 3 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 1 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 0.5 Mbps (VBR)

“Bit Rate”

Displays the bit rate of the video.

“9 Mbps (VBR)”: 1280 × 720

“6 Mbps (VBR)”: 1280 × 720

“3 Mbps (VBR)”: 640 × 360

“1 Mbps (VBR)”: 480 × 270

“0.5 Mbps (VBR)”: 480 × 270

Other Added Functions

Seamless playback of clips

When you play back multiple clips continuously on the camcorder, gaps between clips are filled (seamless playback). To perform seamless playback, be sure that the following conditions are met.

- The length of each clip to be played back is more than 4 seconds.
- The codecs and recording formats of the continuing clips are same.
- There is no clips that were deleted during editing or recording.
- The clips have been recorded to the recommended type of memory card.

Rec review with the remote commander

Rec review with the remote commander RM-1BP (sold separately) has been enabled. For details about the operation, refer to the Operating Instructions of the remote commander RM-1BP.

DVCAM (AVI) recording/playback

Recording/playback clips with DVCAM (AVI) has been enabled, and these clips will be displayed as thumbnail clips on the screen. The only compatible recording media for DVCAM (AVI) recording is an SDHC memory card (speed class: Class 10). Use SD card adaptor MEAD-SD02 (supplied) when recording clips on the SDHC memory card.

Notes

- DVCAM (AVI) recording is not compatible with special recording.

On-screen Indication

The following describes added/changed functions only.

Status screen

The following items have been added to the network status screen.

Network status screen

Displays the settings or status of the network.

Wired LAN Remote	Displays whether the remote operation is enabled or disabled for a connection via LAN cable.
CCM Name	Name of CCM which the camcorder is connected to during the network client mode.
NW Client Mode Status*	Status of the network client mode.
Number of Distribution	The number of destinations for current streaming.

* Status of the network client mode is displayed as follows.

Indication	Status	Description
Off	Not connected to CCM.	Network client mode is off.
Connected	Connected to CCM.	The camcorder is connected to CCM while the network client mode is on, and the camcorder control from CCM is enabled.
Connecting	Connecting to (disconnecting from) CCM.	The camcorder is connecting to (disconnecting from) CCM. Wait until the connection (or disconnection) completes. If "Connecting" remains on the LCD screen, the CCM address you input may be incorrect. Check whether the address setting is correct.
Awaiting	Awaiting CCM connection.	The network setting is disabled, though the network client mode is on. To connect to CCM, enable the network setting.
Address Error	CCM address error.	Host name and IP address of CCM for the camcorder connected may be incorrect. Check whether the setting is correct.
Auth. Failed	CCM user name/password error.	User name or password to connect to CCM may be incorrect. Check whether the setting is correct.
No Inet Access	Internet connection error.	The camcorder cannot connect to the network. Check the network connection or network settings.
Cert. not Valid	CCM certificate error.	The certificate for CCM is invalid. The date may be set to an invalid value. Check the date setting.

GB

3. Streaming status indication (PXW-X180 only)

Condition					
LCD/VF menu > “Display On/Off” > “Streaming Status”	System menu > “Streaming” > “Setting”	System menu > “Network Client Mode”> “Setting”	Status		Indicator
Off	—	—	—		Not displayed
On	Off	Off	—		Not displayed
	On	Off	Not streaming		
			Currently streaming		
			Alert		
			Error		
	Off	On	Before streaming from CCM		Not displayed
			Currently streaming from CCM	Not streaming	
				Currently streaming	
				Alert	
	Error				

GB

4. Network connection status indication (PXW-X180 only)

Condition			
LCD/VF menu > “Display On/Off” > “Network Condition”	System menu > “Network” > “Setting”	Status	Indicator
Off	—	—	Not displayed
On	Off	—	Not displayed
	Wi-Fi Access point	Preparing Wi-Fi	 Blinking
		Wi-Fi is in stand-by (connected to Wi-Fi)	
	Wi-Fi Station	Preparing Wi-Fi	 Blinking
		Searching for an access point	
		Connected to an access point	
			
			 Indicator changes according to the signal strength.
		Access point connection error	
	Modem	Preparing 3G/4G	 Blinking
		Connected to 3G/4G	
		3G/4G connection error	
	Wired LAN	Preparing LAN	 Blinking
		Connecting to LAN	
		Connection error of LAN	

5. Auto ND filter status indication

An indicator is displayed when “Auto ND Filter” in “Display On/Off” of the LCD/VF menu is “On” and the auto ND filter function is enabled (*page 11*).

Information displayed on the playback screen

Information about the network client mode, streaming, and network connection is the same as what is displayed while recording.

Setup Menu List

The following describes added or changed functions and available settings.
The default settings set at the factory are shown in bold (example: **Off**).

Camera		
Menu items	Sub items and setting values	Contents
Auto Exposure Settings for the total level control system	Auto ND Filter On / Off	Turn the auto ND filter function on/off.

GB

LCD/VF		
Menu items	Sub items and setting values	Contents
VF Setting Settings for the viewfinder	Brightness -99 to +99 (±0)	Adjusts the brightness of the viewfinder images.
Display On/Off Settings for the items to be displayed	Auto ND Filter On / Off	Selects the items to be displayed on the LCD/viewfinder screen.
	Network Condition (PXW-X180 only) On / Off	
	Focus Assist Bar On / Off	
	Focus Area Marker On / Off	
	NW Client Mode Status (PXW-X180 only) On / Off	
	Streaming Status (PXW-X180 only) On / Off	

Recording		
Menu items	Sub items and setting values	Contents
Proxy Recording Mode (PXW-X180 only) Settings for the proxy recording mode	Size 1280×720(9Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 640×360(3Mbps) / 480×270(1Mbps) / 480×270(0.5Mbps)	Sets the picture size for the proxy file.

System		
Menu items	Sub items and setting values	Contents
Codec	Select	Sets the recording/playback mode.
	XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD 422 / MPEG HD 420 / AVCHD / DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)	
Rec Format Settings for the recording format	Video Format	Sets the recording format. SET: Executes.
	NTSC Area: When “Select” in “Codec” is set to “DVCAM(AVI)” 720×480 59.94i	PAL Area: When “Select” in “Codec” is set to “DVCAM(AVI)” 720×576 50i
	Aspect Ratio (SD) 16:9 / 4:3	Set the aspect ratio of DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI) recording.
Network (PXW-X180 only) Settings for the network connection and respective display items	Setting	Sets the operation mode of the network connection.
	Wi-Fi Access point / Wi-Fi Station / Modem / Wired LAN / Off	Notes When you use the USB-RJ45 adapter, select “Wired LAN.”
	Channel Auto(5GHz) / Auto / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	Set the channel of wireless LAN. Notes - CH12 and CH13 are not available in Ver. 3.0. “Auto(5GHz)” may not be displayed, depending on the wireless LAN module you use.
	Wired LAN Remote On / Off	Enables remote operation of the camcorder from the Wi-Fi remote commander, Web menu, or “Content Browser Mobile” application when the camcorder is connected to the network via LAN cable.
Network Client Mode Settings for the network client mode	Setting On / Off	Turns the network client mode function on/off.
	Detail Settings CCM Address / CCM Port (1 to 65535 (8443)) / User Name / Password	Sets items for CCM to be connected. Notes This setting cannot be completed if any of the items remain blank.

Specifications

The following describes added specifications only.

General

Recording Format (Video)

DVCAM (AVI)
CBR, 25 Mbps

Recording Format (Audio)

DVCAM (AVI)
LPCM 16-bit, 48 kHz, 2 channels

Recording Frame Rate

DVCAM (AVI)
720 × 480/59.94i
720 × 576/50i

Recording/Playback Time

DVCAM (AVI)
When using a memory card of 32 GB:
Approx. 125 minutes
When using a memory card of 16 GB:
Approx. 62 minutes
When using a memory card of 8 GB:
Approx. 29 minutes

Notes

- These approximate recording/playback times depend on operating conditions, available memory, etc.

Important Notes on Operation

Notes on connecting to the network

- Obstructions and electromagnetic interference between the wireless adapter and wireless LAN access point or terminal device, or the ambient environment (such as wall materials) could shorten the communication range or prevent connections altogether. If you experience these problems, check the connection/communication status after moving the camcorder to a new location, or bringing the wireless adapter and access point/terminal device closer together.
- The wireless LAN module may not be available in some countries/regions.
- The frequency band for the wireless LAN module is shared by various devices. Depending on the use environment, transmission speed and distance may be decreased, or communication may be disconnected, by using other devices.
- To use the 3G/4G/LTE services, you need to contract with a cell phone company.
- For details about the required compatible device for the network connection, contact your Sony dealer or a Sony service representative.

Notes on security

- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.
- Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.
- Communication content may be unknowingly intercepted by unauthorized third parties in the vicinity of the signals. When using wireless LAN communication, implement security

GB

measures properly to protect the communication content.

- From a safety standpoint, when using the unit connected with the network, it is strongly recommended to change the access limitation settings from the factory preset values. For detail on the setting, refer to “Basic Authentication” of “Setup Menu List” in the Operating Guide.
Changing the password regularly is also recommended.
- Do not browse any other website in the Web browser while making settings or after making settings. Since the login status remains in the Web browser, close the Web browser when you complete the settings to prevent unauthorized third parties from using the unit or harmful programs from running.

由于固件更新，本机新增了一些新功能。

3.0版新增的功能

- 自动ND滤镜（第3页）
- 使用网络客户端模式的高质量流媒体（仅限PXW-X180）（第3页）
- 通过LAN电缆的网络连接支持以下操作（仅限PXW-X180）（第4页）
 - 上传文件
 - 使用Wi-Fi遥控器
 - 操作Web菜单
 - 使用“Content Browser Mobile”应用程序的本机遥控操作
- 支持USB无线LAN模块“CBK-WA02”（仅限PXW-X180）（第5页）
- 片段无缝播放（第6页）
- 遥控器摄像预览（第6页）
- DVCAM（AVI）录制/播放（第6页）
- 以“1280 × 720: 6 Mbps（VBR）”进行Proxy录制（仅限PXW-X180）（第6页、第11页）

3.0版删除的功能

- 监控设置“640 × 360: 3 Mbps（VBR）”（第6页）

2.0版新增的功能

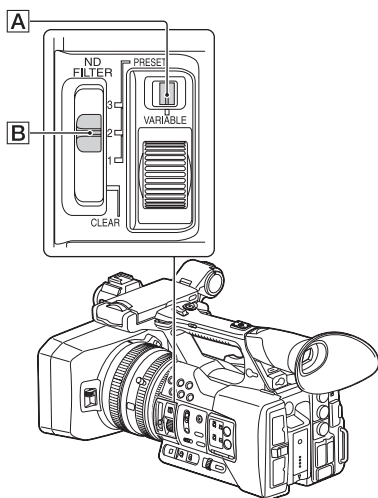
- 图像缓存录制
- 对应于ND滤镜位置的白平衡存储器
- 通过3G/4G/LTE网络的流媒体传送（以下称为“实时流媒体”）（仅限PXW-X180）

此处说明“3.0版”固件更新后PXW-X180/PXW-X160摄录一体机新增的新功能和相关操作。有关“2.0版”新增功能的详细信息，请参阅2.0版的“固件更新”。也请参阅本机的操作指南。

调节图像亮度（自动ND滤镜）

在摄像菜单的“自动曝光”中增加了“自动ND滤镜”（第11页）。本机可自动调节ND滤镜的密度。

设置自动ND滤镜



- 1 将ND FILTER模式开关 **A** 设为 VARIABLE。
- 2 将ND FILTER开关 **B** 设为1、2或3。ND滤镜模式被设为可变模式。
- 3 将摄像菜单中“自动曝光”的“自动ND滤镜”设为“开”。

注意

- 只能在可变模式中切换自动ND滤镜的开关。
- 当本机处于预设模式或ND FILTER开关 **B** 设为CLEAR时，自动ND滤镜被禁用。
- 当在可变模式中将全自动模式设为开时，即使自动ND滤镜关闭，也会自动调节ND滤镜的密度。
- 有关预设模式或可变模式的详细信息，请参阅操作指南中的“调节光线量（ND滤镜）”。

使用网络客户端模式的高质量流媒体（仅限PXW-X180）

CS

在系统菜单中增加了“网络客户端模式”（第12页）。
通过启用网络客户端模式并将本机连接到PWS-100RX1网络RX工作站（另售）的Connection Control Manager（以下简称“CCM”），即可使用Sony QoS技术进行高质量流媒体。

设置网络客户端模式

- 1 将本机连接到网络。
有关详情，请参阅2.0版“固件更新”中的“通过无线LAN连接到其它设备（仅限PXW-X180）”或“连接至互联网（仅限PXW-X180）”。
- 2 设定系统菜单的“网络客户端模式”中的“细节设置”项目。
 - CCM地址：输入所连接CCM的地址（主机名称或IP地址）。
 - CCM端口：输入所连接CCM的端口号。
 - 用户名：输入用户名。
 - 密码：输入密码。

注意

- 如果设置画面中有任何项目留空，则无法完成此设置。

3 将系统菜单中“网络客户端模式”的“设置”设为“开”。

网络客户端模式启用，本机与PWS-100RX1网络RX工作站连接。

操作PWS-100RX1网络RX工作站开始实时流媒体。

有关操作的详细信息，请参阅

PWS-100RX1网络RX工作站的使用说明书。

可将“网络客户端模式”指定到可指定按钮。有关指定方法的详细信息，请参阅操作指南中的“可指定按钮”。

注意

- 当切换到网络客户端模式时，无法执行流媒体、监控、Proxy录制和文件上传。
- 如果在进行监控、Proxy录制或文件上传过程中切换到网络客户端模式，则上述这些操作停止。无法在进行流媒体时将本机切换到网络客户端模式。

通过LAN电缆连接到网络时的支持功能（仅限PXW-X180）

当本机通过LAN电缆连接到网络时，以下功能启用。

- 上传本机中录制的原始文件/Proxy文件
- 使用Wi-Fi遥控器
- 操作Web菜单
- 在安装有“Content Browser Mobile”应用程序的设备上进行遥控操作或视频监控（流媒体）

Content Browser Mobile的监控功能

由于使用时的信号条件或移动设备，监控时视频图像可能会停止。

有关Proxy文件自动上传和实时流媒体的详细信息，请参阅2.0版的“固件更新”。

设置

1 将本机通过LAN电缆连接到网络。

有关详情，请参阅2.0版“固件更新”中的“通过LAN电缆连接到互联网”。

2 将系统菜单中“网络”的“设置”设为“有线LAN”。

注意

- 若要执行以下操作，请将系统菜单中“网络”的“有线LAN遥控”设为“开”（第12页）：
 - 上传本机中录制的原始文件/Proxy文件
 - 使用Wi-Fi遥控器
 - 操作Web菜单
 - 通过“Content Browser Mobile”应用程序进行视频监控
- 为防止来自互联网的未经授权的访问，当使用LAN电缆的网络连接未连接到互联网时，建议将“有线LAN遥控”设定为“开”。当连接到互联网时，请确认连接目的地是否为安全网络。
- 本机上录制的原始文件可以除AVCHD外的任何格式进行上传。

USB无线LAN模块 “CBK-WA02”（仅限 PXW-X180）

将本机通过无线LAN连接到智能手机或平板电脑时，除了附送的IFU-WLM3，还可以使用USB无线LAN模块“CBK-WA02”（另售）。

有关无线LAN连接的详细信息，请参阅2.0版“固件更新”中的“通过无线LAN连接到其它设备（仅限PXW-X180）”和“连接至互联网（仅限PXW-X180）”。

将CBK-WA02安装到本机

1 打开USB无线LAN模块缩回部分的盖子。

2 将CBK-WA02附送的网络模块扩展适配器安装到本机。

将凸形端子连接到本机上USB无线LAN模块的端子并将凹形端子连接到CBK-WA02。您可以将适配器安装到附件靴安装座的螺钉孔（1/4 in.）。

3 将CBK-WA02安装到网络模块扩展适配器。

注意

- 将CBK-WA02安装到本机或从本机拆卸时，请执行以下步骤之一：
 - 将录制菜单“Proxy录制模式”中的“设置”和系统菜单“网络”中的“设置”同时设置为“关”。
 - 关闭本机。
- 将无线LAN USB模块或3G/4G/LTE调制解调器（另售）通过网络模块扩展适配器安装到本机时，由于GPS天线被挡住，因此本机无法接收GPS信号。

无线LAN通道

由于新支持的“CBK-WA02”，无线LAN的部分通道设定有改变。

在系统菜单中“网络”的“通道”中调整设定（第12页）。

注意

- 视使用的无线LAN模块而定，可能不显示“自动(5GHz)”。
- 当在禁止室外使用5 GHz频段的国家/地区使用本机时，不显示“自动(5GHz)”。请事先确认您所在使用国家/地区可使用无线LAN模块。有关详情，请参阅无线LAN模块的使用说明书。

CS

关于Web菜单（仅限PXW-X180）

流媒体格式设置

监控设置

设置值“ 640×360 : 3 Mbps (VBR)”已从设备上监控片段时的格式中删除。设置值的大小和比特率如下。

“Size”（“Monitoring”）

为监控设置视频的大小和比特率。

“ 480×270 ”：1 Mbps (VBR)

“ 480×270 ”：0.5 Mbps (VBR)

注意

- 此比特率为平均值。实际比特率可能高于平均值。

“Bit Rate”

“1Mbps (VBR)”： 480×270

“0.5Mbps (VBR)”： 480×270

Proxy格式设置

为要录制在本机中所插入SD卡的Proxy文件格式化增加了新的设置值。设置值的大小和比特率如下。

“Size”

为Proxy文件设置视频的大小和比特率。

“ 1280×720 ”：9 Mbps (VBR)

“ 1280×720 ”：6 Mbps (VBR)

“ 640×360 ”：3 Mbps (VBR)

“ 480×270 ”：1 Mbps (VBR)

“ 480×270 ”：0.5 Mbps (VBR)

“Bit Rate”

显示视频的比特率。

“9 Mbps (VBR)”： 1280×720

“6 Mbps (VBR)”： 1280×720

“3 Mbps (VBR)”： 640×360

“1 Mbps (VBR)”： 480×270

“0.5 Mbps (VBR)”： 480×270

其他新增功能

片段无缝播放

当在本机上连续播放多个片段时，片段间的空白被填补（无缝播放）。若要执行无缝播放，必须满足以下条件。

- 要播放的各片段长度超过4秒。
- 连续片段的编解码器和录制格式都相同。
- 没有片段在编辑或录制中被删除。
- 片段被录制在建议类型的存储卡上。

遥控器摄像预览

已启用遥控器RM-1BP（另售）的摄像预览功能。有关操作的详细信息，请参阅遥控器RM-1BP的使用说明书。

DVCAM（AVI）录制/播放

启用了以DVCAM（AVI）录制/播放片段的的功能，这些片段在画面上将以缩略图显示。

进行DVCAM（AVI）录制的唯一兼容录制媒体是SDHC存储卡（速度等级：10级）。

当在SDHC存储卡上录制片段时，请使用SD卡适配器MEAD-SD02（附送）。

注意

- DVCAM（AVI）录制不兼容特殊录制。

屏幕指示

以下仅说明新增/改变的功能。

状态画面

以下项目已新增到网络状态画面中。

网络状态画面

显示网络的设置或状态。

有线LAN遥控	显示是否对通过LAN电缆的连接启用或禁用遥控操作。
CCM名称	在网络客户端模式中本机所连接的CCM的名称。
网络客户端模式状态*	网络客户端模式的状态。
分配数量	当前流媒体的目的地数量。

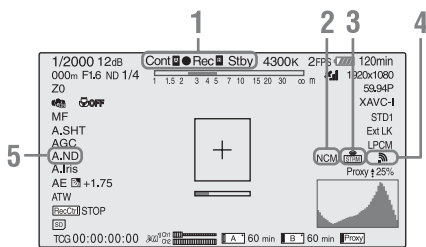
CS

* 网络客户端模式的状态显示如下。

指示	状态	说明
关	未连接到CCM。	网络客户端模式关闭。
已连接	已连接到CCM。	本机在网络客户端模式开启时已连接到CCM，并且启用从CCM控制本机。
正在连接	正在连接到（正在断开连接）CCM。	本机正在连接到（正在断开连接）CCM。请等到连接（或断开连接）完成。如果LCD液晶屏上保持显示“正在连接”，则输入的CCM地址可能不正确。请检查地址设置是否正确。
正在等待	等待CCM连接。	尽管网络客户端模式开启，但网络设置被禁用。若要连接到CCM，请启用网络设置。
目标地址错误	CCM地址错误。	本机连接的CCM的主机名称和IP地址可能不正确。请检查设置是否正确。
身份验证失败	CCM用户名/密码错误。	用于连接CCM的用户名或密码可能不正确。请检查设置是否正确。
无互联网接入	互联网连接错误。	本机无法连接到网络。请检查网络连接或网络设置。
认证还未有效	CCM证书错误。	CCM的证书无效。日期可能设定为无效值。请检查日期设置。

LCD/寻像器画面

录制时显示在屏幕上的信息



1. 录制模式/插槽A/B运行状态指示

●Rec	正在录制
Stby	录制待机
●Cache	以图像缓存模式录制

2. 网络客户端模式状态指示（仅限PXW-X180）

条件			
LCD/寻像器菜单> “显示开/关”> “网络客户端模式状态”	系统菜单> “网络客户端模式”> “设置”	状态	指示
关	—	—	不显示
开	关	—	不显示
	开	已连接到CCM	NCM
		正在连接到（正在断开连接）CCM	NCM 闪烁
		等待连接到CCM	不显示 网络设置被禁用。
		CCM连接错误	NCM✗ 可在网络状态画面上查看错误内容（第7页）。

3. 流媒体状态指示 （仅限PXW-X180）

条件					
LCD/寻像器菜单> “显示开/关” > “流媒体状态”	系统菜单> “流媒体” > “设置”	系统菜单> “网络客户端模 式” > “设置”	状态	指示	
关	—	—	—	不显示	
开	关	关	—	不显示	
	开	关	不进行流媒体		
			当前正在进行流媒体		
			警报		
			错误		
	关	开	从CCM进行流媒体之前	不显示	
			当前正在从 CCM进行流 媒体	不进行流媒 体	
				当前正在进 行流媒体	
				警报	
				错误	

CS

4. 网络连接状态指示（仅限PXW-X180）

条件			
LCD/寻像器菜单> “显示开/关”> “网络状态”	系统菜单> “网络”> “设置”	状态	指示
关	—	—	不显示
开	关	—	不显示
	Wi-Fi接入点	正在准备Wi-Fi	 闪烁
		Wi-Fi处于备用状态 (已连接到Wi-Fi)	
	Wi-Fi站点	正在准备Wi-Fi	 闪烁
		正在搜索接入点	
		已连接到接入点	
			
			
		接入点连接错误	
	调制解调器	正在准备3G/4G	 闪烁
		已连接到3G/4G	
		3G/4G连接错误	
	有线LAN	正在准备LAN	 闪烁
		正在连接到LAN	
		LAN连接错误	

5. 自动ND滤镜状态指示

当LCD/寻像器菜单的“显示开/关”中的“自动ND滤镜”设为“开”且启用自动ND滤镜功能时（第11页），显示该指示。

播放屏幕上显示的信息

有关网络客户端模式、流媒体和网络连接的信息与录制时显示的相同。

设置菜单列表

以下说明新增和改变的功能，以及可用的设置。
出厂默认设置以粗体显示（例如：**关**）。

摄像		
菜单项目	子项目和设置值	内容
自动曝光 设置总等级 控制系统	自动ND滤镜 开 / 关	打开/关闭自动ND滤镜功能。

LCD/寻像器		
菜单项目	子项目和设置值	内容
寻像器设定 设置寻像器	亮度 -99至+99（±0）	调节寻像器图像的亮度。
显示开/关 设置要显示 的项目	自动ND滤镜 开 / 关	选择要在LCD/寻像器屏幕上显示的项目。
	网络状态 (仅限PXW-X180) 开 / 关	
	对焦辅助条 开 / 关	
	对焦区域标记 开 / 关	
	网络客户端模式状态 (仅限PXW-X180) 开 / 关	
	流媒体状态 (仅限PXW-X180) 开 / 关	

录制		
菜单项目	子项目和设置值	内容
Proxy录制模式 (仅限PXW-X180) 设置Proxy录制模式	大小 1280×720(9Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 640×360(3Mbps) / 480×270(1Mbps) / 480×270(0.5Mbps)	设置Proxy文件的图像大小。

系统		
菜单项目	子项目和设置值	内容
编解码器	选择	设定录制/播放模式。
	XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD 422 / MPEG HD 420 / AVCHD / DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)	
录制格式 设置录制格式	视频格式	设置录制格式。 SET: 执行。
	• NTSC区域: 当“编解码器”中的“选择”设置为 “DVCAM(AVI)”时 720×480 59.94i	• PAL区域: 当“编解码器”中的 “选择”设置为 “DVCAM(AVI)”时 720×576 50i
	纵横比(SD) 16:9 / 4:3	设定DVCAM(MXF)/DVCAM(AVI)录制的纵横比。
网络 (仅限 PXW-X180) 设置网络 连接和相关 显示项目	设置	设置网络连接的操作模式。
	Wi-Fi接入点 / Wi-Fi站 点 / 调制解调器 / 有线LAN / 关	注意 • 使用USB-RJ45适配器时, 请选择“有线LAN”。
	通道 自动(5GHz) / 自动 / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	设置无线LAN的通道。 注意 • 3.0版中没有CH12和CH13。 • 视使用的无线LAN模块而定, 可能不显示“自动(5GHz)”。
	有线LAN遥控 开 / 关	当本机通过LAN电缆连接到网络时, 启用从Wi-Fi遥控器、Web菜单或“Content Browser Mobile”应用程序进行本机的遥控操作。
网络客户端 模式 网络客户端 模式的设置	设置 开 / 关	打开/关闭网络客户端模式功能。
	详细内容设置 CCM地址 / CCM端口 (1至65535 (8443)) / 用户名 / 密码	设定要连接CCM的项目。 注意 • 如果有任何项目留空, 则无法完成此设置。

规格

以下仅说明新增规格。

常规

录制格式（视频）

DVCAM (AVI)
CBR, 25 Mbps

录制格式（音频）

DVCAM (AVI)
LPCM 16比特, 48 kHz, 2声道

录制帧速率

DVCAM (AVI)
720 × 480/59.94i
720 × 576/50i

录制/播放时间

DVCAM (AVI)
使用32 GB存储卡时: 约125分钟
使用16 GB存储卡时: 约62分钟
使用8 GB存储卡时: 约29分钟

注意

- 这些大致录制/播放时间取决于工作条件、可用存储容量等。

有关操作的重要说明

网络连接注意事项

- 无线适配器和无线LAN接入点或终端设备之间的障碍和电磁干扰, 或者周围环境 (如墙壁材质) 会缩短通信范围或妨碍整个连接。如果遇到这些问题, 请将本机移动到新位置, 或将无线适配器和接入点/终端设备互相靠近后, 检查连接/通信状态。
- 无线LAN模块在部分国家/地区可能不提供。
- 无线LAN模块的频段由多个设备共享。视使用环境而定, 使用其他设备时, 传送速度和距离可能会减小, 或通信可能会断开。
- 若要使用3G/4G/LTE服务, 需要联系移动电话公司。
- 有关网络联接所需的兼容设备的详细信息, 请联系Sony经销商或Sony服务代表。

安全注意事项

- SONY对于因传送设备未能采取适当安全措施而造成的任何损坏、因传送规范而造成的不可避免的数据泄漏, 或任何安全性问题不承担责任。
- 视操作环境而定, 网络上未经授权的第三方可能可以访问本机。将本机连接到网络时, 请务必确认网络已受安全保护。
- 通信内容可能会被信号附近未经授权的第三方在无意中拦截。使用无线LAN通信时, 请采取适当的安全措施以保护通信内容。
- 从安全角度来看, 当本机联网使用时, 强烈建议更改访问限制设置的出厂预设值。有关设置的详细信息, 请参阅操作指南中“设置菜单列表”的“基本验证”。
同时建议定期修改密码。

CS

- 请勿在进行设置时或进行设置后，在Web浏览器中浏览任何其他网站。由于登录状态保留在Web浏览器中，因此当完成设置后请关闭Web浏览器，以防未经授权的第三方使用本机或有害程序运行。

La mise à jour du micrologiciel a ajouté de nouvelles fonctions à votre caméscope.

Fonctions ajoutées par la Ver. 3.0

- Filtre ND automatique (page 3)
- Diffusion continue de haute qualité en mode client réseau (PXW-X180 uniquement) (page 3)
- Prise en charge des fonctionnalités suivantes au moyen d'une connexion réseau à l'aide d'un câble (PXW-X180 uniquement) (page 4)
 - Téléversement de fichiers
 - Utilisation de la télécommande Wi-Fi
 - Utilisation du menu Web
 - Utilisation à distance du caméscope à partir de l'application « Content Browser Mobile »
- Prise en charge du module LAN sans fil USB « CBK-WA02 » (PXW-X180 uniquement) (page 5)
- Lecture ininterrompue de plans (page 6)
- Révision d'enregistrement à partir de la télécommande (page 6)
- Enregistrement/lecture DVCAM (AVI) (page 6)
- Enregistrement sur proxy en « 1280 × 720: 6 Mbps (VBR) » (PXW-X180 uniquement) (page 6, 11)

Fonctions supprimées par la Ver. 3.0

- Réglage de la surveillance « 640 × 360: 3 Mbps (VBR) » (page 6)

Fonctions ajoutées par la Ver. 2.0

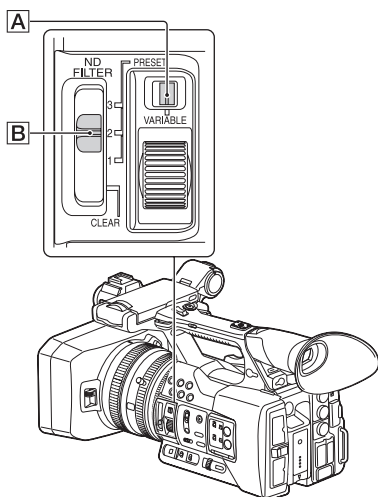
- Stockage dans le cache d'images
- Mémoire de la balance des blancs en fonction de la position du filtre ND
- Transmission de la diffusion continue via les réseaux 3G/4G/LTE (ci-après appelée « diffusion continue en direct ») (PXW-X180 uniquement)

Vous trouverez ci-dessous la description des nouvelles fonctions et des opérations correspondantes, ajoutées aux caméscopes PXW-X180/PXW-X160 par la mise à jour du micrologiciel « Ver. 3.0 ». Pour plus de détails sur les fonctions ajoutées par la « Ver. 2.0 », reportez-vous à « Mise à jour du micrologiciel » de la Ver. 2.0. Reportez-vous également au Mode d'emploi du caméscope.

Réglage de la luminosité de l'image (Filtre ND automatique)

« Auto ND Filter » a été ajouté à « Auto Exposure » du menu Camera (page 11). Le caméscope peut régler automatiquement la densité du filtre ND.

Réglage du filtre ND automatique



- 1 Réglez le commutateur de mode ND FILTER **A** sur VARIABLE.
- 2 Réglez le commutateur ND FILTER **B** sur 1, 2 ou 3.
Le mode du filtre ND est réglé sur le mode variable.
- 3 Réglez « Auto ND Filter » sous « Auto Exposure » du menu Camera sur « On ».

Remarques

- L'activation et la désactivation du filtre ND automatique n'est possible qu'en mode variable.
- Si le caméscope est en mode de pré-réglage ou si le commutateur ND FILTER **B** est réglé sur CLEAR, le filtre ND automatique est désactivé.
- Quand le mode tout automatique est réglé sur le mode variable, la densité du filtre ND est automatiquement réglée, même si le filtre ND automatique est désactivé.
- Pour plus de détails sur le mode de pré-réglage ou le mode variable, reportez-vous à « Réglage du niveau de lumière (filtre ND) » dans le Mode d'emploi du caméscope.

Diffusion continue de haute qualité avec le mode client réseau (PXW-X180 uniquement)

« Network Client Mode » a été ajouté au menu System (page 12).
En activant le mode client réseau et en connectant le caméscope au Connection Control Manager (ci-après appelé « CCM ») de la station de réception réseau PWS-100RX1 (vendue séparément), vous profitez de la diffusion continue de haute qualité utilisant la technologie Sony QoS.

Réglage du mode client réseau

- 1 **Connectez le caméscope au réseau.**
Pour plus de détails, reportez-vous à « Connexion à un autre périphérique via le LAN sans fil (PXW-X180 uniquement) » ou à « Connexion à Internet (PXW-X180 uniquement) » sous « Mise à jour du micrologiciel » de la Ver. 2.0.
- 2 **Réglez les options de « Detail Settings » sous « Network Client Mode » du menu System.**
 - CCM Address : saisissez l'adresse du CCM connecté (nom d'hôte ou adresse IP).
 - CCM Port : saisissez le numéro du port du CCM connecté.
 - User Name : saisissez le nom d'utilisateur.
 - Password : saisissez le mot de passe.

Remarques

- Il n'est pas possible de terminer ce réglage si une des options de l'écran de réglage reste vierge.

3 Réglez « Setting » sous « Network Client Mode » du menu System sur « On ».

Le mode client réseau est activé et le caméscope est connecté à la station de réception réseau PWS-100RX1.

Le démarrage de la diffusion continue en direct est commandé par la station de réception réseau PWS-100RX1.

Pour plus de détails sur cette opération, reportez-vous au mode d'emploi de la station de réception réseau PWS-100RX1.

« Network Client Mode » peut être attribué à la touche assignable. Pour plus de détails la méthode d'assignation, reportez-vous à la section « Touches assignables » du Mode d'emploi du caméscope.

Remarques

- La diffusion continue, la surveillance, l'enregistrement sur proxy et le téléversement de fichiers ne peuvent pas être exécutés en cas de sélection du mode client réseau.
- Si vous basculez vers le mode client réseau en cours de surveillance, d'enregistrement sur proxy ou de téléversement de fichiers, il est mis fin à ces opérations. Vous ne pouvez pas basculer le caméscope en mode client réseau pendant la diffusion continue.

Fonctions prises en charge en cas de connexion au réseau via un câble LAN (PXW-X180 uniquement)

Les fonctions suivantes sont activées quand le caméscope est connecté au réseau via un câble LAN.

- Téléversement de fichiers originaux/fichiers de proxy enregistrés sur le caméscope
- Utilisation de la télécommande Wi-Fi
- Utilisation du menu Web
- Utilisation à distance ou surveillance vidéo (diffusion continue) à l'aide d'un périphérique sur lequel l'application « Content Browser Mobile » est installée

Fonction de surveillance de Content Browser Mobile

L'image vidéo peut cesser pendant la surveillance en raison des conditions de signal lors de l'utilisation ou des périphériques mobiles.

Pour plus de détails sur le téléversement automatique des fichiers de proxy et sur la diffusion continue en direct, reportez-vous à « Mise à jour du micrologiciel » de la Ver. 2.0.

Réglage

1 Connectez le caméscope au réseau via un câble LAN.

Pour plus de détails, reportez-vous à « Connexion à Internet à l'aide d'un câble LAN » sous « Mise à jour du micrologiciel » de la Ver. 2.0.

2 Réglez « Setting » sous « Network » du menu System sur « Wired LAN ».

Remarques

- Pour exécuter ce qui suit, réglez « Wired LAN Remote » sous « Network » du menu System sur « On » (*page 12*) :
 - Téléversement de fichiers originaux/fichiers de proxy enregistrés sur le caméscope
 - Utilisation de la télécommande Wi-Fi
 - Utilisation du menu Web
 - Surveillance vidéo à l'aide de l'application « Content Browser Mobile »
- Pour éviter tout accès non autorisé à partir d'Internet, nous recommandons de régler « Wired LAN Remote » sur « On » quand la connexion réseau à l'aide du câble LAN n'est pas reliée à Internet. En cas de connexion à Internet, vérifiez si la destination de la connexion est un réseau sécurisé.
- Les fichiers originaux enregistrés sur le caméscope peuvent être téléversés dans n'importe quel format, à l'exception d'AVCHD.

Module LAN sans fil USB « CBK-WA02 » (PXW-X180 uniquement)

Quand vous connectez le caméscope à un smartphone ou à une tablette via un LAN sans fil, le module LAN sans fil USB « CBK-WA02 » (vendu séparément) est disponible en plus de l'IFU-WLM3 fourni.

Pour plus de détails sur les connexions LAN sans fil, reportez-vous à « Connexion à un autre périphérique via le LAN sans fil (PXW-X180 uniquement) » et à « Connexion à Internet (PXW-X180 uniquement) » dans « Mise à jour du micrologiciel » de la Ver. 2.0.

Raccordement du CBK-WA02 au caméscope

- 1 Ouvrez le couvercle de la partie rétractable du module LAN sans fil USB.**
- 2 Raccordez au caméscope l'adaptateur d'extension pour module réseau fourni avec le CBK-WA02.**

Connectez la borne convexe à la borne pour module LAN sans fil USB du caméscope et connectez la borne concave au CBK-WA02. Vous pouvez raccorder l'adaptateur au trou de vis (1/4 pouce) de la monture pour griffe porte-accessoire.

- 3 Raccordez le CBK-WA02 à l'adaptateur d'extension pour module réseau.**

Remarques

- Quand vous branchez ou débranchez le CBK-WA02 du caméscope, exécutez une des opérations suivantes :
 - Réglez « Setting » sous « Proxy Recording Mode » du menu Recording et « Setting » sous « Network » du menu System sur « Off ».
 - Mettez le caméscope hors tension.
- Quand vous raccordez un module USB LAN sans fil ou un modem 3G/4G/LTE (vendu séparément) au caméscope via l'adaptateur d'extension pour module réseau, le caméscope ne reçoit pas de signal GPS, car l'antenne GPS est bloquée.

Canal du LAN sans fil

Une partie des réglages du canal du LAN sans fil a été modifiée, puisque « CBK-WA02 » est désormais pris en charge.

Procédez aux réglages dans « Channel » sous « Network » du menu System (*page 12*).

Remarques

- Il est possible que « Auto(5GHz) » ne s'affiche pas, selon le module LAN sans fil utilisé.
- Quand vous utilisez le caméscope dans un pays/région qui interdit toute transmission en plein air dans la gamme de fréquences de 5 GHz, « Auto(5GHz) » ne s'affiche pas. Assurez-vous au préalable que le module LAN sans fil est disponible dans le pays/région d'utilisation. Pour plus de détails, reportez-vous au mode d'emploi du module LAN sans fil.

À propos du menu Web (PXW-X180 uniquement)

Réglages du format de diffusion continue

Réglage de la surveillance

La valeur de réglage « 640 × 360: 3 Mbps (VBR) » a été supprimée du format disponible pour la surveillance des plans sur un périphérique. La taille et le débit binaire des valeurs du réglage sont les suivantes.

« Size » (« Monitoring »)

Réglez la taille et le débit binaire de la vidéo en vue de la surveillance.

« 480 × 270 » : 1 Mbps (VBR)

« 480 × 270 » : 0,5 Mbps (VBR)

Remarques

- Le débit binaire est la valeur moyenne. Le débit binaire réel peut être supérieur à la valeur moyenne.

« Bit Rate »

« 1Mbps (VBR) » : 480 × 270

« 0.5Mbps (VBR) » : 480 × 270

Réglages du format de proxy

Une nouvelle valeur de réglage a été ajoutée pour le formatage des fichiers de proxy à enregistrer sur la carte SD insérée dans le caméscope. La taille et le débit binaire des valeurs du réglage sont les suivantes.

« Size »

Réglez la taille et le débit binaire de la vidéo pour le fichier de proxy.

« 1280 × 720 » : 9 Mbps (VBR)

« 1280 × 720 » : 6 Mbps (VBR)

« 640 × 360 » : 3 Mbps (VBR)

« 480 × 270 » : 1 Mbps (VBR)

« 480 × 270 » : 0,5 Mbps (VBR)

« Bit Rate »

Affiche le débit binaire de la vidéo.

« 9 Mbps (VBR) » : 1280 × 720

« 6 Mbps (VBR) » : 1280 × 720

« 3 Mbps (VBR) » : 640 × 360

« 1 Mbps (VBR) » : 480 × 270

« 0.5 Mbps (VBR) » : 480 × 270

Autres fonctions ajoutées

Lecture ininterrompue de plans

Quand vous lisez plusieurs plans en continu sur le caméscope, les espaces entre les plans sont remplis (lecture ininterrompue). Pour procéder à la lecture ininterrompue, assurez-vous que les conditions suivantes sont remplies.

- Chaque plan à lire doit avoir une durée minimale de 4 secondes.
- Les codecs et les formats d'enregistrement des plans à lire en continu sont identiques.
- Aucun plan n'a été supprimé pendant le montage ou l'enregistrement.
- Les plans ont été enregistrés sur le type de carte mémoire recommandé.

Révision d'enregistrement à partir de la télécommande

La révision d'enregistrement à partir de la télécommande RM-1BP (vendue séparément) a été activée. Pour plus de détails sur cette opération, reportez-vous au Mode d'emploi de la télécommande RM-1BP.

Enregistrement/lecture DVCAM (AVI)

L'enregistrement/lecture de plans avec DVCAM (AVI) a été activé et ces plans apparaissent à l'écran sous forme de plans miniatures.

Le seul support d'enregistrement compatible avec les enregistrements DVCAM (AVI) est une carte mémoire SDHC (classe de vitesse : classe 10). Utilisez l'adaptateur de carte SD MEAD-SD02 (fourni) quand vous enregistrez des plans sur la carte mémoire SDHC.

Remarques

- L'enregistrement DVCAM (AVI) n'est pas compatible avec l'enregistrement spécial.

Indication à l'écran

Seules les fonctions ajoutées/modifiées sont décrites ci-dessous.

Écran d'état

Les éléments suivants ont été ajoutés à l'écran d'état du réseau.

Écran d'état du réseau

Affiche les réglages ou l'état du réseau.

Wired LAN Remote	Affiche l'activation ou la désactivation de l'utilisation à distance dans le cas d'une connexion via un câble LAN.
CCM Name	Nom du CCM auquel le caméscope est connecté en mode client réseau.
NW Client Mode Status*	État du mode client réseau.
Number of Distribution	Nombre de destinations de la diffusion continue en cours.

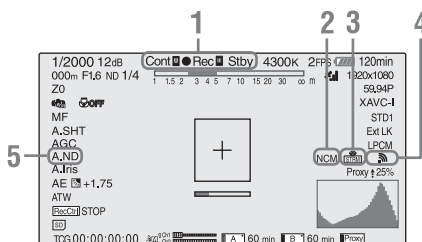
* L'état du mode client réseau est affiché comme suit.

Indication	État	Description
Off	Non connecté au CCM.	Le mode client réseau est désactivé.
Connected	Connecté au CCM.	Le caméscope est connecté au CCM alors que le mode client réseau est activé et le caméscope peut être commandé à partir du CCM.
Connecting	Connexion au (déconnexion du) CCM.	Le caméscope se connecte au (se déconnecte du) CCM. Attendez que la connexion (ou la déconnexion) soit terminée. Si « Connecting » demeure affiché sur l'écran LCD, il est possible que l'adresse du CCM que vous avez saisie soit incorrecte. Vérifiez si l'adresse est correcte.
Awaiting	Attente de la connexion au CCM.	Le réglage du réseau est désactivé bien que le mode client réseau soit activé. Pour vous connecter au CCM, activez le réglage réseau.
Address Error	Erreur d'adresse du CCM.	Le nom d'hôte ou l'adresse IP du CCM ne sont peut-être pas corrects pour le caméscope connecté. Vérifiez si le réglage est correct.
Auth. Failed	Erreur de nom d'utilisateur/mot de passe du CCM.	Le nom d'utilisateur ou le mot de passe de connexion au CCM est peut-être incorrect. Vérifiez si le réglage est correct.
No Inet Access	Erreur de connexion Internet.	Le caméscope ne peut pas se connecter au réseau. Vérifiez la connexion réseau ou les réglages du réseau.
Cert. not Valid	Erreur de certificat du CCM.	Le certificat du CCM n'est pas valide. La valeur de la date est peut-être incorrecte. Vérifiez le réglage de la date.

FR

Écran LCD/écran du viseur

Informations affichées à l'écran pendant l'enregistrement



1. Indication de l'état du mode d'enregistrement/de fonctionnement de la fente A/B

● Rec	Enregistrement en cours
Stby	Veille d'enregistrement
● Cache	Enregistrement en mode cache d'images

2. Indication de l'état du mode client réseau (PXW-X180 uniquement)

Condition			
Menu LCD/VF > « Display On/Off » > « NW Client Mode Status »	Menu System > « Network Client Mode » > « Setting »	État	Indicateur
Off	—	—	Non affiché
On	Off	—	Non affiché
	On	Connecté au CCM	
		Connexion au (déconnexion du) CCM	 Clignotant
		En attente de connexion au CCM	Non affiché Le réglage réseau est désactivé.
	On	Erreur de connexion au CCM	 Le contenu de l'erreur peut être consulté sur l'écran d'état du réseau (page 7).

3. Indication de l'état de la diffusion continue (PXW-X180 uniquement)

Condition				
Menu LCD/VF > « Display On/ Off » > « Streaming Status »	Menu System > « Streaming » > « Setting »	Menu System > « Network Client Mode »> « Setting »	État	Indicateur
Off	—	—	—	Non affiché
On	Off	Off	—	Non affiché
	On	Off	Absence de diffusion continue	
			Diffusion continue en cours	
			Alerte	
			Erreur	
	Off	On	Avant la diffusion continue à partir du CCM	Non affiché
			Diffusion continue actuelle à partir du CCM	Absence de diffusion continue 
				Diffusion continue en cours 
				Alerte 
				Erreur 

4. Indication de l'état de la connexion réseau (PXW-X180 uniquement)

Condition			
Menu LCD/VF > « Display On/Off » > « Network Condition »	Menu System > « Network » > « Setting »	État	Indicateur
Off	—	—	Non affiché
On	Off	—	Non affiché
	Wi-Fi Access point	Préparation du Wi-Fi	 Clignotant
		Le Wi-Fi est en veille (connecté au Wi-Fi)	
	Wi-Fi Station	Préparation du Wi-Fi	 Clignotant
		Recherche d'un point d'accès	
		Connecté à un point d'accès	
			
			 L'indicateur change en fonction de l'intensité du signal.
		Erreur de connexion au point d'accès	
	Modem	Préparation de la 3G/4G	 Clignotant
		Connecté à la 3G/4G	
		Erreur de connexion à la 3G/4G	
	Wired LAN	Préparation du LAN	 Clignotant
		Connexion au LAN	
		Erreur de connexion du LAN	

5. Indication d'état du filtre ND automatique

Un indicateur s'affiche lorsque « Auto ND Filter » sous « Display On/Off » du menu LCD/VF est « On » alors que la fonction de filtre ND automatique est activée (page 11).

Informations affichées sur l'écran de lecture

Les informations relatives au mode client réseau, à la diffusion continue et à la connexion réseau sont identiques à celles affichées pendant l'enregistrement.

Liste des menus de configuration

Les fonctions ajoutées ou modifiées ainsi que les réglages disponibles sont décrits ci-dessous.
Les réglages par défaut effectués en usine sont indiqués en gras (exemple : **Off**).

Camera		
Options de menu	Sous-options et valeurs de réglage	Contenu
Auto Exposure Réglages du système de contrôle de niveau total	Auto ND Filter On / Off	Permet d'activer/désactiver la fonction de filtre ND automatique.

LCD/VF		
Options de menu	Sous-options et valeurs de réglage	Contenu
VF Setting Réglages du viseur	Brightness -99 à +99 (±0)	Permet de régler la luminosité des images du viseur.
Display On/Off Réglages des éléments à afficher	Auto ND Filter On / Off	Permet de sélectionner les éléments à afficher sur l'écran LCD/du viseur.
	Network Condition (PXW-X180 uniquement) On / Off	
	Focus Assist Bar On / Off	
	Focus Area Marker On / Off	
	NW Client Mode Status (PXW-X180 uniquement) On / Off	
	Streaming Status (PXW-X180 uniquement) On / Off	

Recording		
Options de menu	Sous-options et valeurs de réglage	Contenu
Proxy Recording Mode (PXW-X180 uniquement) Réglages du mode d'enregistrement sur proxy	Size 1280×720(9Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 640×360(3Mbps) / 480×270(1Mbps) / 480×270(0.5Mbps)	Permet de régler la taille d'image du fichier de proxy.

FR

System		
Options de menu	Sous-options et valeurs de réglage	Contenu
Codec	Select	Permet de régler le mode d'enregistrement/de lecture.
	XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD 422 / MPEG HD 420 / AVCHD / DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)	
Rec Format	Video Format	Permet de régler le format d'enregistrement.
Réglages du format d'enregistrement	NTSC Area: Quand « Select » sous « Codec » est réglé sur « DVCAM(AVI) » 720×480 59.94i	SET : exécute. PAL Area: Quand « Select » sous « Codec » est réglé sur « DVCAM(AVI) » 720×576 50i
	Aspect Ratio (SD) 16:9 / 4:3	Permet de sélectionner le format d'affichage de l'enregistrement DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI).
Network (PXW-X180 uniquement) Réglages de la connexion réseau et des différentes options d'affichage correspondantes	Setting	Permet de régler le mode de fonctionnement de la connexion réseau.
	Wi-Fi Access point / Wi-Fi Station / Modem / Wired LAN / Off	Remarques Quand vous utilisez l'adaptateur USB-RJ45, sélectionnez « Wired LAN ».
	Channel	Permet de régler le canal du LAN sans fil.
	Auto(5GHz) / Auto / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	Remarques - CH12 et CH13 ne sont pas disponibles dans la Ver. 3.0. - Il est possible que « Auto(5GHz) » ne s'affiche pas, selon le module LAN sans fil utilisé.
	Wired LAN Remote On / Off	Active l'utilisation à distance du caméscope à partir de la télécommande Wi-Fi, du menu Web ou de l'application « Content Browser Mobile » quand le caméscope est connecté au réseau via un câble LAN.
Network Client Mode	Setting On / Off	Permet d'activer/désactiver la fonction du mode client réseau.
Réglages du mode client réseau	Detail Settings	Permet de définir les options pour le CCM à connecter.
	CCM Address / CCM Port (1 à 65535 (8443)) / User Name / Password	Remarques Ce réglage ne peut pas être validé si une des options demeure vierge.

Spécifications

Seules les spécifications ajoutées sont décrites ci-dessous.

Caractéristiques générales

Format d'enregistrement (vidéo)

DVCAM (AVI)
CBR, 25 Mbps

Format d'enregistrement (audio)

DVCAM (AVI)
LPCM 16 bits, 48 kHz, 2 canaux

Fréquence d'enregistrement

DVCAM (AVI)
720 × 480/59.94i
720 × 576/50i

Durée d'enregistrement/de lecture

DVCAM (AVI)
Lors de l'utilisation d'une carte mémoire de 32 Go : environ 125 minutes
Lors de l'utilisation d'une carte mémoire de 16 Go : environ 62 minutes
Lors de l'utilisation d'une carte mémoire de 8 Go : environ 29 minutes

Remarques

- Ces durées d'enregistrement/de lecture approximatives dépendent des conditions d'utilisation, de la mémoire disponible, etc.

Remarques importantes relatives à l'utilisation

Remarques sur la connexion au réseau

- Les obstacles et les interférences électromagnétiques entre l'adaptateur sans fil et le terminal ou le point d'accès LAN sans fil, ou encore l'environnement ambiant (notamment les matériaux des murs) peuvent raccourcir la portée des communications ou empêcher celles-ci. Si vous rencontrez ces problèmes, vérifiez l'état de la connexion/communication après avoir déplacé le caméscope ou rapproché l'adaptateur sans fil du terminal/point d'accès sans fil.
- Il est possible que le module LAN sans fil ne soit pas disponible dans certains pays/régions.
- La gamme de fréquences du module LAN sans fil est partagée par divers périphériques. Selon l'environnement d'utilisation, la vitesse de transmission et la distance peuvent diminuer ou la communication peut être interrompue par l'utilisation d'autres périphériques.
- Pour utiliser les services 3G/4G/LTE, vous devez contacter votre opérateur de téléphonie mobile.
- Pour plus de détails sur le périphérique compatible requis pour la connexion réseau, contactez votre revendeur Sony ou un centre de service après-vente Sony.

Remarques sur la sécurité

- SONY N'ASSUME AUCUNE RESPONSABILITÉ POUR LES DÉGÂTS QUELCONQUES CONSÉCUTIFS À L'ABSENCE DE MISE EN ŒUVRE DE MESURES DE SÉCURITÉ APPROPRIÉES SUR LES PÉRIPHÉRIQUES DE TRANSMISSION, LES FUITES DE DONNÉES INÉVITABLES INHÉRENTES AUX SPÉCIFICATIONS DE TRANSMISSION, OU LES PROBLÈMES DE SÉCURITÉ, DE QUELQUE NATURE QU'ILS SOIENT.

FR

- Selon l'environnement d'utilisation, des tiers non autorisés peuvent éventuellement accéder à l'appareil à partir du réseau. Quand vous connectez l'appareil au réseau, vérifiez si celui-ci est correctement protégé.
- Le contenu des communications peut être intercepté à votre insu par des tiers non autorisés lorsque les signaux sont à portée de ceux-ci. Quand vous utilisez la communication LAN sans fil, appliquez correctement les mesures de sécurité nécessaires pour protéger le contenu des communications.
- Du point de vue de la sécurité, il est vivement recommandé de modifier les réglages de limitation d'accès en changeant leurs valeurs prédéfinies d'origine quand vous utilisez l'appareil alors qu'il est connecté au réseau. Pour plus de détails sur les réglages, reportez-vous à « Basic Authentication » sous « Liste des menus de configuration » dans le Mode d'emploi du caméscope.
Il est également conseillé de changer régulièrement de mot de passe.
- Pendant que vous effectuez les réglages ou une fois que ceux-ci sont terminés, ne visitez aucun autre site Web à partir du navigateur Web. Comme l'état de connexion demeure dans le navigateur Web, fermez-le quand vous avez terminé les réglages afin que des tiers non autorisés ne puissent pas utiliser l'appareil ou que des programmes malveillants s'exécutent d'eux-mêmes.

Der Camcorder wurde durch das Firmware-Update mit neuen Funktionen ausgestattet.

Mit Ver. 3.0 hinzugefügte Funktionen

- ND-Filterautomatik (*Seite 3*)
- Hochqualitatives Streaming mit Netzwerk-Client-Modus (nur PXW-X180) (*Seite 3*)
- Unterstützung für folgende Funktionen bei Netzwerkverbindung mit LAN-Kabel (nur PXW-X180) (*Seite 4*)
 - Hochladen von Dateien
 - Verwenden der Wi-Fi-Fernbedienung
 - Bedienen des Web-Menüs
 - Fernsteuern des Camcorders mithilfe der Anwendung „Content Browser Mobile“
- Unterstützung des USB-WLAN-Moduls „CBK-WA02“ (nur PXW-X180) (*Seite 5*)
- Nahtlose Wiedergabe von Clips (*Seite 6*)
- Aufnahmerrückschau mit der Fernbedienung (*Seite 6*)
- Aufnahme/Wiedergabe in DVCAM (AVI) (*Seite 6*)
- Proxy-Aufnahme mit „1280 × 720: 6 Mbps (VBR)“ (nur PXW-X180) (*Seite 6, 11*)

Aus Ver. 3.0 gelöschte Funktionen

- Einstellungen für die Prüfung „640 × 360: 3 Mbps (VBR)“ (*Seite 6*)

Mit Ver. 2.0 hinzugefügte Funktionen

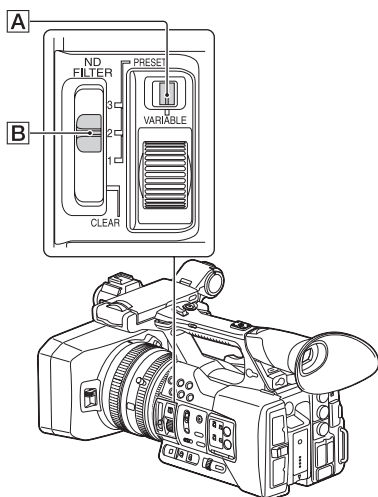
- Bildpufferaufnahme
- Weißwertspeicher je nach ND-Filterposition
- Streaming-Übertragung über 3G/4G/LTE-Netzwerk (im Folgenden als „Live-Streaming“ bezeichnet) (nur PXW-X180)

Die neuen Funktionen des Camcorders PXW-X180/PXW-X160 mit dem Firmware-Update „Ver. 3.0“ und deren Verwendung werden in diesem Dokument beschrieben. Einzelheiten zu den mit „Ver. 2.0“ hinzugefügten Funktionen finden Sie unter „Firmware-Update“ für Ver. 2.0. Schlagen Sie bitte auch in der Bedienungsanleitung zum Camcorder nach.

Einstellen der Bildhelligkeit (ND-Filterautomatik)

„Auto ND Filter“ wurde unter „Auto Exposure“ im Camera-Menü hinzugefügt (Seite 11). Der Camcorder kann die Dichte des ND-Filters automatisch einstellen.

Einstellen der ND-Filterautomatik



- 1 Stellen Sie den ND FILTER-Modusschalter **[A]** auf VARIABLE.**
- 2 Stellen Sie den Schalter ND FILTER **[B]** auf 1, 2 oder 3.**
Der ND-Filtermodus ist auf den variablen Modus eingestellt.
- 3 Setzen Sie „Auto ND Filter“ unter „Auto Exposure“ im Camera-Menü auf „On“.**

Hinweise

- Das Ein- oder Ausschalten der ND-Filterautomatik ist nur im variablen Modus aktiviert.
- Wenn sich der Camcorder im Preset-Modus befindet oder der Schalter ND FILTER **[B]** auf CLEAR steht, ist die ND-Filterautomatik deaktiviert.

- Wenn die Vollautomatik auf den variablen Modus eingestellt ist, wird die Dichte des ND-Filters automatisch eingestellt, auch wenn die ND-Filterautomatik ausgeschaltet ist.
- Einzelheiten zum Preset-Modus oder variablen Modus finden Sie unter „Einstellen der Lichtmenge (ND-Filter)“ in der Bedienungsanleitung.

Hochqualitatives Streaming mit dem Netzwerk-Client-Modus (nur PXW-X180)

„Network Client Mode“ wurde zum System-Menü hinzugefügt (Seite 12).

Wenn Sie den Netzwerk-Client-Modus aktivieren und den Camcorder mit dem Connection Control Manager (im Folgenden als „CCM“ bezeichnet) der Netzwerkkempfangsstation PWS-100RX1 (gesondert erhältlich) verbinden, steht das hochqualitative Streaming mit QoS-Technologie von Sony zur Verfügung.

DE

Einstellen des Netzwerk-Client-Modus

- 1 Verbinden Sie den Camcorder mit dem Netzwerk.**
Einzelheiten dazu finden Sie unter „Herstellen einer Verbindung mit einem anderen Gerät über WLAN (nur PXW-X180)“ oder „Herstellen einer Verbindung mit dem Internet (nur PXW-X180)“ unter „Firmware-Update“ für Ver. 2.0.
- 2 Stellen Sie Optionen zu „Detail Settings“ unter „Network Client Mode“ im System-Menü ein.**
 - CCM Address: Geben Sie die Adresse des verbundenen CCM (Hostname oder IP-Adresse) ein.
 - CCM Port: Geben Sie die Portnummer des verbundenen CCM ein.
 - User Name: Geben Sie den Benutzernamen ein.
 - Password: Geben Sie das Passwort ein.

Hinweise

- Diese Einstellung kann nur abgeschlossen werden, wenn alle Optionsfelder auf dem Einstellbildschirm ausgefüllt werden.

3 Setzen Sie „Setting“ unter „Network Client Mode“ im System-Menü auf „On“.

Der Netzwerk-Client-Modus ist aktiviert und der Camcorder ist mit der Netzwerkempfangsstation PWS-100RX1 verbunden.

Das Live-Streaming wird gestartet, indem Sie die Netzwerkempfangsstation PWS-100RX1 bedienen.

Einzelheiten zum Vorgehen finden Sie in der Bedienungsanleitung zur

Netzwerkempfangsstation PWS-100RX1. „Network Client Mode“ kann der frei belegbaren Taste zugewiesen werden.

Nähere Informationen zum Zuweisen finden Sie unter „Frei belegbare Tasten“ in der Bedienungsanleitung.

Hinweise

- Streaming, Prüfung, Proxy-Aufnahme und Hochladen von Dateien können im Netzwerk-Client-Modus nicht ausgeführt werden.
- Wenn Sie während der Prüfung, Proxy-Aufnahme bzw. beim Hochladen von Dateien in den Netzwerk-Client-Modus wechseln, werden diese Funktionen beendet. Beim Streaming lässt sich der Camcorder nicht in den Netzwerk-Client-Modus schalten.

Unterstützte Funktionen bei einer Netzwerkverbindung über LAN-Kabel (nur PXW-X180)

Die folgenden Funktionen sind aktiviert, wenn der Camcorder über ein LAN-Kabel mit dem Netzwerk verbunden ist.

- Hochladen von auf dem Camcorder aufgezeichneten Originaldateien/Proxy-Dateien
- Verwenden der Wi-Fi-Fernbedienung
- Bedienen des Web-Menüs

- Fernsteuerung oder Prüfung von Videosignalen (Streaming) mit einem Gerät, auf dem die Anwendung „Content Browser Mobile“ installiert ist

Kontrollfunktion von Content Browser Mobile

Das Videobild wird bei der Kontrolle aufgrund der Signalbedingungen beim Gebrauch oder aufgrund von Mobilgeräten möglicherweise angehalten.

Einzelheiten zum automatischen Hochladen von Proxy-Dateien und zum Live-Streaming finden Sie unter „Firmware-Update“ für Ver. 2.0.

Einstellung

1 Verbinden Sie den Camcorder über ein LAN-Kabel mit dem Netzwerk.

Einzelheiten dazu finden Sie unter „Herstellen einer Verbindung mit dem Internet über ein LAN-Kabel“ unter „Firmware-Update“ für Ver. 2.0.

2 Setzen Sie „Setting“ unter „Network“ im System-Menü auf „Wired LAN“.

Hinweise

- Zum Ausführen der folgenden Funktionen setzen Sie „Wired LAN Remote“ unter „Network“ im System-Menü auf „On“ (Seite 12):
 - Hochladen von auf dem Camcorder aufgezeichneten Originaldateien/Proxy-Dateien
 - Verwenden der Wi-Fi-Fernbedienung
 - Bedienen des Web-Menüs
 - Prüfung von Videosignalen mithilfe der Anwendung „Content Browser Mobile“
- Um unbefugten Zugriff vom Internet zu verhindern, empfiehlt es sich, „Wired LAN Remote“ auf „On“ zu setzen, wenn bei einer Netzwerkverbindung über ein LAN-Kabel keine Verbindung mit dem Internet besteht. Wenn Sie eine Internetverbindung herstellen, überprüfen Sie, ob das Verbindungsziel ein sicheres Netzwerk ist.
- Auf dem Camcorder aufgezeichnete Originaldateien in einem beliebigen Format außer AVCHD können hochgeladen werden.

USB-WLAN-Modul „CBK-WA02“ (nur PXW-X180)

Wenn Sie über WLAN eine Verbindung zwischen dem Camcorder und einem Smartphone oder Tablet herstellen, ist zusätzlich zum mitgelieferten IFU-WLM3 das USB-WLAN-Modul „CBK-WA02“ (gesondert erhältlich) verfügbar.

Einzelheiten zu WLAN-Verbindungen finden Sie in „Herstellen einer Verbindung mit einem anderen Gerät über WLAN (nur PXW-X180)“ und „Herstellen einer Verbindung mit dem Internet (nur PXW-X180)“ unter „Firmware-Update“ für Ver. 2.0.

Anbringen des CBK-WA02 am Camcorder

- 1 Öffnen Sie die Abdeckung des Einzugsteils für das USB-WLAN-Modul.**
- 2 Bringen Sie den mit dem CBK-WA02 gelieferten Netzwerkmodul-Erweiterungsadapter am Camcorder an.**

Verbinden Sie den erhabenen Anschluss mit dem Anschluss für das USB-WLAN-Modul am Camcorder und den eingelassenen Anschluss mit dem CBK-WA02. Sie können den Adapter an der Schraubenbohrung (1/4 Zoll) der Montagestelle für den Zubehörschuh anbringen.
- 3 Bringen Sie das CBK-WA02 am Netzwerkmodul-Erweiterungsadapter an.**

Hinweise

- Führen Sie eine der folgenden Aktionen aus, wenn Sie das CBK-WA02 am Camcorder anbringen bzw. davon abnehmen:
 - Setzen Sie „Setting“ unter „Proxy Recording Mode“ im Recording-Menü und „Setting“ unter „Network“ im System-Menü auf „Off“.
 - Schalten Sie den Camcorder aus.

- Wenn Sie ein WLAN-USB-Modul oder 3G/4G/LTE-Modem (gesondert erhältlich) über den Netzwerkmodul-Erweiterungsadapter am Camcorder anbringen, kann der Camcorder kein GPS-Signal empfangen, weil die GPS-Antenne blockiert ist.

WLAN-Kanal

Die Kanaleinstellungen für WLAN haben sich aufgrund des neu unterstützten „CBK-WA02“ teilweise geändert.

Nehmen Sie die Einstellungen in „Channel“ unter „Network“ im System-Menü vor (*Seite 12*).

Hinweise

- „Auto(5GHz)“ wird je nach dem verwendeten WLAN-Modul möglicherweise nicht angezeigt.
- Wenn Sie den Camcorder in einem Land bzw. einer Region verwenden, in dem die Verwendung des 5-GHz-Frequenzbereichs im Freien untersagt ist, wird „Auto(5GHz)“ nicht angezeigt. Stellen Sie vorab sicher, dass das WLAN-Modul in dem Land bzw. der Region, wo Sie es verwenden, erhältlich ist. Näheres dazu finden Sie in der Bedienungsanleitung zum WLAN-Modul.

DE

Informationen zum Web-Menü (nur PXW-X180)

Streaming-Formateinstellungen

Einstellungen für die Prüfung

Der Einstellwert „640 × 360: 3 Mbps (VBR)“ wurde als Format beim Prüfen von Clips auf einem Gerät gelöscht. Folgende Einstellwerte für Größe und Bitrate gelten.

„Size“ („Monitoring“)

Legen Sie Größe und Bitrate des Videos für die Prüfung fest.

„480 × 270“: 1 Mbps (VBR)

„480 × 270“: 0,5 Mbps (VBR)

Hinweise

- Diese Bitrate ist ein Durchschnittswert. Die tatsächliche Bitrate kann über dem Durchschnittswert liegen.

„Bit Rate“

„1Mbps (VBR)“: 480 × 270

„0.5Mbps (VBR)“: 480 × 270

Proxy-Formateinstellungen

Es gibt einen neuen Einstellwert zum Formatieren von Proxy-Dateien, die auf der in den Camcorder eingelegten SD-Karte aufgezeichnet werden sollen. Folgende Einstellwerte für Größe und Bitrate gelten.

„Size“

Legen Sie Größe und Bitrate des Videos für die Proxy-Datei fest.

„1280 × 720“: 9 Mbps (VBR)

„1280 × 720“: 6 Mbps (VBR)

„640 × 360“: 3 Mbps (VBR)

„480 × 270“: 1 Mbps (VBR)

„480 × 270“: 0,5 Mbps (VBR)

„Bit Rate“

Zeigt die Bitrate des Videos an.

„9 Mbps (VBR)“: 1280 × 720

„6 Mbps (VBR)“: 1280 × 720

„3 Mbps (VBR)“: 640 × 360

„1 Mbps (VBR)“: 480 × 270

„0,5 Mbps (VBR)“: 480 × 270

Weitere hinzugefügte Funktionen

Nahtlose Wiedergabe von Clips

Wenn Sie mehrere Clips hintereinander auf dem Camcorder wiedergeben, gibt es keine Lücken zwischen den Clips mehr (nahtlose Wiedergabe). Achten Sie für eine nahtlose Wiedergabe darauf, dass die folgenden Bedingungen erfüllt sind.

- Die wiederzugebenden Clips müssen länger als 4 Sekunden sein.
- Die Codecs und Aufnahmeformate der aufeinanderfolgenden Clips müssen übereinstimmen.
- Beim Bearbeiten oder Aufzeichnen dürfen keine Clips gelöscht worden sein.
- Die Clips wurden auf dem empfohlenen Speicherkartentyp aufgezeichnet.

Aufnahmerückschau mit der Fernbedienung

Die Aufnahmerückschau mit der Fernbedienung RM-1BP (gesondert erhältlich) ist jetzt möglich. Einzelheiten zum Vorgehen finden Sie in der Bedienungsanleitung zur Fernbedienung RM-1BP.

Aufnahme/Wiedergabe in DVCAM (AVI)

Die Aufnahme/Wiedergabe von Clips mit DVCAM (AVI) ist jetzt möglich und diese Clips werden als Miniaturbild-Clips auf dem Bildschirm angezeigt.

Das einzige für die Aufnahme in DVCAM (AVI) kompatible Aufnahmemedium ist eine SDHC-Speicherkarte (Geschwindigkeitsklasse: Klasse 10).

Verwenden Sie den SD-Kartenadapter MEAD-SD02 (mitgeliefert), wenn Sie Clips auf die SDHC-Speicherkarte aufnehmen.

Hinweise

- Die Aufnahme in DVCAM (AVI) ist nicht mit Spezialaufnahmen kompatibel.

Bildschirmanzeige

Im Folgenden werden nur die hinzugefügten/geänderten Funktionen beschrieben.

Statusbildschirm

Die folgenden Optionen wurden zum Netzwerkstatusbildschirm hinzugefügt.

Netzwerkstatusbildschirm

Die Einstellungen bzw. der Status des Netzwerks werden angezeigt.

Wired LAN Remote	Zeigt an, ob die Fernsteuerung bei einer Verbindung über ein LAN-Kabel aktiviert oder deaktiviert ist.
CCM Name	Name des CCM, mit dem der Camcorder im Netzwerk-Client-Modus verbunden ist.
NW Client Mode Status*	Status des Netzwerk-Client-Modus.
Number of Distribution	Anzahl der Ziele für das aktuelle Streaming.

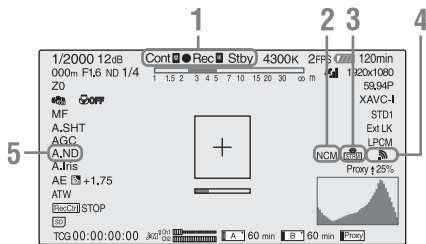
* Der Status des Netzwerk-Client-Modus wird folgendermaßen angegeben.

Anzeige	Status	Beschreibung
Off	Nicht mit CCM verbunden.	Der Netzwerk-Client-Modus ist ausgeschaltet.
Connected	Mit CCM verbunden.	Der Camcorder ist mit dem CCM verbunden, der Netzwerk-Client-Modus ist eingeschaltet und die Steuerung des Camcorders über den CCM ist aktiviert.
Connecting	Die Verbindung zum CCM wird hergestellt (getrennt).	Die Verbindung zwischen Camcorder und CCM wird hergestellt (getrennt). Warten Sie, bis das Herstellen (bzw. Trennen) der Verbindung abgeschlossen ist. Wenn „Connecting“ auf dem LCD-Bildschirm angezeigt bleibt, ist die eingegebene CCM-Adresse möglicherweise nicht korrekt. Überprüfen Sie, ob die eingestellte Adresse richtig ist.
Awaiting	Auf die CCM-Verbindung wird gewartet.	Die Netzwerkeinstellung ist deaktiviert, aber der Netzwerk-Client-Modus ist eingeschaltet. Um die Verbindung mit dem CCM herzustellen, aktivieren Sie die Netzwerkeinstellung.
Address Error	Fehler in CCM-Adresse.	Hostname und IP-Adresse des CCM für den verbundenen Camcorder sind möglicherweise nicht korrekt. Überprüfen Sie, ob die Einstellung richtig ist.
Auth. Failed	Fehler in CCM-Benutzername/-Passwort.	Der Benutzername oder das Passwort für die Verbindung mit dem CCM ist möglicherweise nicht korrekt. Überprüfen Sie, ob die Einstellung richtig ist.
No Inet Access	Fehler bei der Internetverbindung.	Der Camcorder kann keine Verbindung zum Netzwerk herstellen. Überprüfen Sie die Netzwerkverbindung oder die Netzwerkeinstellungen.
Cert. not Valid	Fehler in CCM-Zertifikat.	Das Zertifikat für den CCM ist ungültig. Für das Datum ist möglicherweise ein ungültiger Wert eingestellt. Überprüfen Sie die Datumseinstellung.

DE

LCD-/Sucherbildschirm

Während der Aufnahme angezeigte Informationen



1. Aufnahmemodus/Betriebsstatus für Einschub A/B

●Rec	Aufnahme läuft
Stby	Aufnahmebereitschaftsmodus
●Cache	Aufnahme im Bildpuffermodus

2. Status des Netzwerk-Client-Modus (nur PXW-X180)

Zustand				
Menü LCD/VF > „Display On/Off“ > „NW Client Mode Status“	Menü System > „Network Client Mode“ > „Setting“	Status	Anzeige	
Off	—	—	Keine Anzeige	
On	Off	—	Keine Anzeige	
	On	Mit CCM verbunden		
		Die Verbindung zum CCM wird hergestellt (getrennt)		Blinkt
		Auf Verbindung mit CCM wird gewartet	Keine Anzeige	Die Netzwerkeinstellung ist deaktiviert.
	On	CCM-Verbindungsfehler		Fehlerinhalte sind auf dem Netzwerkstatusbildschirm zu sehen (Seite 7).

3. Streaming-Status (nur PXW-X180)

Zustand					
Menü LCD/VF > „Display On/ Off“ > „Streaming Status“	Menü System > „Streaming“ > „Setting“	Menü System > „Network Client Mode“> „Setting“	Status		Anzeige
Off	—	—	—		Keine Anzeige
On	Off	Off	—		Keine Anzeige
	On	Off	Kein Streaming		
			Streaming läuft		
			Warnung		
			Fehler		
	Off	On	Vor dem Streaming vom CCM		Keine Anzeige
			Streaming vom CCM läuft	Kein Streaming	
				Streaming läuft	
				Warnung	
			Fehler		

DE

4. Status der Netzwerkverbindung (nur PXW-X180)

Zustand			
Menü LCD/VF > „Display On/Off“ > „Network Condition“	Menü System > „Network“ > „Setting“	Status	Anzeige
Off	—	—	Keine Anzeige
On	Wi-Fi Access point	Wi-Fi wird vorbereitet	 Blinkt
		Wi-Fi ist in Bereitschaft (mit Wi-Fi verbunden)	
	Wi-Fi Station	Wi-Fi wird vorbereitet	 Blinkt
		Suche nach einem Zugangspunkt läuft	
		Verbunden mit einem Zugangspunkt	
			
			Anzeige wechselt je nach Signalstärke.
		Zugangspunktverbindungs- fehler	
	Modem	3G/4G wird vorbereitet	 Blinkt
		Verbunden mit 3G/4G	
		3G/4G-Verbindungsfehler	
	Wired LAN	LAN wird vorbereitet	 Blinkt
		Verbindung mit LAN wird hergestellt	
		LAN-Verbindungsfehler	

5. Status der ND-Filterautomatik

Eine Anzeige erscheint, wenn „Auto ND Filter“ unter „Display On/Off“ im LCD/VF-Menü auf „On“ gesetzt ist und die ND-Filterautomatik aktiviert ist (*Seite 11*).

Auf dem Wiedergabebildschirm angezeigte Informationen

Die Informationen zum Netzwerk-Client-Modus, Streaming und zur Netzwerkverbindung sind dieselben, die beim Aufnehmen angezeigt werden.

Einstellmenüliste

Im Folgenden werden hinzugefügte oder geänderte Funktionen sowie die verfügbaren Einstellungen beschrieben.

Die werkseitigen Standardeinstellungen sind in Fettdruck dargestellt (Beispiel: **Off**).

Camera		
Menüoptionen	Unteroptionen und Einstellwerte	Beschreibung
Auto Exposure Einstellungen für TLCS (Total Level Control System)	Auto ND Filter On / Off	Zum Ein-/Ausschalten der ND-Filterautomatik.

LCD/VF		
Menüoptionen	Unteroptionen und Einstellwerte	Beschreibung
VF Setting Einstellungen für den Sucher	Brightness -99 bis +99 (±0)	Zum Einstellen der Helligkeit der Sucherbilder.
Display On/Off Einstellungen für die anzuzeigenden Optionen	Auto ND Filter On / Off	Zum Auswählen der Optionen, die auf dem LCD-/ Sucherbildschirm angezeigt werden sollen.
	Network Condition (nur PXW-X180) On / Off	
	Focus Assist Bar On / Off	
	Focus Area Marker On / Off	
	NW Client Mode Status (nur PXW-X180) On / Off	
	Streaming Status (nur PXW-X180) On / Off	

Recording		
Menüoptionen	Unteroptionen und Einstellwerte	Beschreibung
Proxy Recording Mode (nur PXW-X180) Einstellungen für den Proxy- Aufnahmemodus	Size 1280×720(9Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 640×360(3Mbps) / 480×270(1Mbps) / 480×270(0.5Mbps)	Zum Einstellen der Bildgröße für die Proxy-Datei.

DE

System		
Menüoptionen	Unteroptionen und Einstellwerte	Beschreibung
Codec	Select	Zum Einstellen des Aufnahme-/Wiedergabemodus.
	XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD 422 / MPEG HD 420 / AVCHD / DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)	
Rec Format	Video Format	Zum Einstellen des Aufnahmeformats.
Einstellungen für das Aufnahmeformat	NTSC Area: Wenn „Select“ unter „Codec“ auf „DVCAM(AVI)“ gesetzt ist 720×480 59.94i	SET: Das Upgrade wird ausgeführt. PAL Area: Wenn „Select“ unter „Codec“ auf „DVCAM(AVI)“ gesetzt ist 720×576 50i
	Aspect Ratio (SD) 16:9 / 4:3	Zum Einstellen des Seitenverhältnisses bei DVCAM(MXF)/DVCAM(AVI)-Aufnahmen.
Network (nur PXW-X180) Einstellungen für die Netzwerk- verbindung und entsprechende Anzeigeoptionen	Setting Wi-Fi Access point / Wi-Fi Station / Modem / Wired LAN / Off	Zum Einstellen des Betriebsmodus der Netzwerkverbindung. Hinweise Wählen Sie „Wired LAN“, wenn Sie den USB-RJ45-Adapter verwenden.
	Channel Auto(5GHz) / Auto / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	Zum Einstellen des WLAN-Kanals. Hinweise - CH12 und CH13 sind in Ver. 3.0 nicht verfügbar. „Auto(5GHz)“ wird je nach dem verwendeten WLAN-Modul möglicherweise nicht angezeigt.
	Wired LAN Remote On / Off	Zum Aktivieren der Fernsteuerung des Camcorders über die Wi-Fi-Fernbedienung, das Web-Menü oder die Anwendung „Content Browser Mobile“, wenn der Camcorder über ein LAN-Kabel mit dem Netzwerk verbunden ist.
Network Client Mode	Setting On / Off	Zum Ein-/Ausschalten des Netzwerk-Client-Modus.
Einstellungen für den Netzwerk-Client-Modus	Detail Settings CCM Address / CCM Port (1 bis 65535 (8443)) / User Name / Password	Zum Einstellen von Optionen für den CCM, zu dem eine Verbindung hergestellt werden soll. Hinweise Diese Einstellung kann nur abgeschlossen werden, wenn alle Optionsfelder ausgefüllt werden.

Technische Daten

Im Folgenden werden nur die hinzugefügten Spezifikationen beschrieben.

Allgemeines

Aufnahmeformat (Video)

DVCAM (AVI)
CBR, 25 Mbps

Aufnahmeformat (Audio)

DVCAM (AVI)
LPCM, 16 Bit, 48 kHz, 2 Kanäle

Bildfrequenz bei der Aufnahme

DVCAM (AVI)
720 × 480/59.94i
720 × 576/50i

Aufnahme-/Wiedergabedauer

DVCAM (AVI)
Bei Verwendung einer Speicherkarte
mit 32 GB: ca. 125 Minuten
Bei Verwendung einer Speicherkarte
mit 16 GB: ca. 62 Minuten
Bei Verwendung einer Speicherkarte
mit 8 GB: ca. 29 Minuten

Hinweise

- Diese Aufnahme-/Wiedergabezeiten sind Näherungswerte und hängen von den Betriebsbedingungen, dem verfügbaren Speicherplatz usw. ab.

Wichtige Hinweise zum Betrieb

Hinweise zum Herstellen einer Verbindung mit dem Netzwerk

- Hindernisse und elektromagnetische Interferenzen zwischen dem WLAN-Adapter und dem WLAN-Zugangspunkt oder Terminal-Gerät oder Umgebungsbedingungen (beispielsweise Wandmaterialien) können die Kommunikationsreichweite beeinträchtigen oder eine Verbindung ganz unmöglich machen. Wenn solche Probleme auftreten, bringen Sie den Camcorder an einen anderen Ort oder stellen Sie WLAN-Adapter und Zugangspunkt/Terminal-Gerät näher beieinander auf und überprüfen Sie dann den Verbindungs-/Kommunikationsstatus.
- Das WLAN-Modul ist in einigen Ländern/Regionen möglicherweise nicht erhältlich.
- Der Frequenzbereich des WLAN-Moduls wird von verschiedenen Geräten genutzt. Je nach der Betriebsumgebung verringern sich möglicherweise die Übertragungsgeschwindigkeit und die Reichweite oder die Kommunikationsverbindung wird getrennt, wenn Sie andere Geräte verwenden.
- Wenn Sie 3G/4G/LTE-Dienste nutzen wollen, müssen Sie einen Vertrag mit einem Mobilfunkunternehmen abschließen.
- Nähere Informationen zum erforderlichen kompatiblen Gerät für die Netzwerkverbindung erhalten Sie von Ihrem Sony-Händler oder einem Sony-Kundendienstmitarbeiter.

Hinweise zur Sicherheit

- SONY ÜBERNIMMT KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN, DIE AUF DIE FEHLENDE IMPLEMENTIERUNG GEEIGNETER SICHERHEITSMASSNAHMEN AUF ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, UNVERMEIDBARE DATENLECKS AUFGRUND VON ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER IRGENDWELCHE SICHERHEITSPROBLEME ZURÜCKZUFÜHREN SIND.

DE

- Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen. Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.
- Kommunikationsinhalte können möglicherweise unabsichtlich von unbefugten Dritten in unmittelbarer Nähe der Signale abgefangen werden. Wenn Sie die WLAN-Kommunikation nutzen wollen, implementieren Sie geeignete Sicherheitsmaßnahmen, um die Kommunikationsinhalte zu schützen.
- Wenn Sie das Gerät bei einer Verbindung mit dem Netzwerk verwenden, empfiehlt es sich aus Sicherheitsgründen dringend, die werkseitig gespeicherten Werte für die Zugriffsberechtigungseinstellungen zu ändern. Einzelheiten zum Einstellvorgang finden Sie in „Basic Authentication“ unter „Einstellmenüliste“ in der Bedienungsanleitung.
Es empfiehlt sich außerdem, das Passwort regelmäßig zu ändern.
- Rufen Sie beim oder nach dem Vornehmen von Einstellungen im Webbrowser keine andere Website auf. Da der Anmeldestatus im Webbrowser gespeichert bleibt, schließen Sie den Webbrowser, wenn Sie alle Einstellungen vorgenommen haben, um zu verhindern, dass unbefugte Dritte auf das Gerät zugreifen oder schädliche Programme laufen.

Se han añadido nuevas funciones a la videocámara mediante la actualización del firmware.

Funciones añadidas con la Versión 3,0

- Filtro ND automático (*página 3*)
- Transferencia continua de alta calidad con el modo de cliente de red (solamente en el modelo PXW-X180) (*página 3*)
- Admite las operaciones siguientes mediante una conexión de red con un cable LAN (solamente en el modelo PXW-X180) (*página 4*)
 - Carga de archivos
 - Utilización del mando a distancia Wi-Fi
 - Manejo del menú Web
 - Manejo remoto de la videocámara mediante el uso de la aplicación “Content Browser Mobile”
- Compatible con el módulo LAN inalámbrico USB “CBK-WA02” (solamente en el modelo PXW-X180) (*página 5*)
- Reproducción continua de clips (*página 6*)
- Revisión de grabación con el mando a distancia (*página 6*)
- Grabación/Reproducción DVCAM (AVI) (*página 6*)
- Grabación proxy con “1280 × 720: 6 Mbps (VBR)” (solamente en el modelo PXW-X180) (*página 6, 11*)

Funciones eliminadas de la Versión 3,0

- Ajustes de monitorización “640 × 360: 3 Mbps (VBR)” (*página 6*)

Funciones añadidas con la Versión 2,0

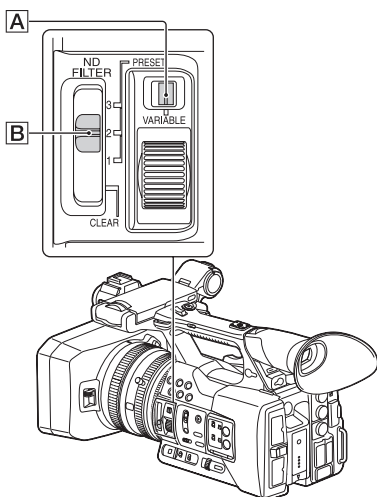
- Grabación de caché de la imagen
- Memoria del balance de blancos correspondiente a la posición del filtro ND
- Transmisiones de transferencia continua a través de una red 3G/4G/LTE (en adelante, denominada “transmisión en tiempo real”) (solamente en el modelo PXW-X180)

Las nuevas funciones y las operaciones correspondientes que se han añadido a las videocámaras PXW-X180/PXW-X160 con la “Versión 3,0” se describen a continuación. Si desea obtener información detallada sobre las funciones añadidas con la “Versión 2,0”, consulte la “Actualización de firmware” para la Versión 2,0. Asimismo, consulte el Manual de instrucciones de la videocámara.

Ajuste del brillo de la imagen (Filtro ND automático)

“Auto ND Filter” se ha añadido a la “Auto Exposure” del menú Camera (*página 11*). La videocámara puede ajustar la densidad del filtro ND automáticamente.

Configuración del filtro ND



- 1 Ajuste el interruptor de modo ND FILTER [A] en VARIABLE.**
- 2 Ajuste el interruptor ND FILTER [B] en 1, 2 o 3.**

El modo de filtro ND se establece en el modo variable.
- 3 Ajuste “Auto ND Filter” de “Auto Exposure” del menú Camera en “On”.**

Notas

- La conmutación del filtro ND automático a Activado o Desactivado solo se habilita en el modo variable.
- Cuando la videocámara se encuentre en el modo de preajuste o cuando el interruptor ND FILTER [B] se ajuste en CLEAR, se deshabilitará el filtro ND automático.

- Cuando el modo Automático completo se ajuste en Activado en el modo variable, la densidad del filtro ND se ajustará automáticamente, aunque el filtro ND esté ajustado en Desactivado.
- Si desea obtener información detallada sobre el modo de preajuste o el modo variable, consulte “Ajuste de la cantidad de luz (filtro ND)” en el Manual de instrucciones.

Transferencia continua de alta calidad con el modo de cliente de red (solamente en el modelo PXW-X180)

“Network Client Mode” se ha añadido al menú System (*página 12*).

Al habilitar el modo de cliente de red y conectar la videocámara a Connection Control Manager (en adelante, denominado “CCM”) de la estación RX de red PWS-100RX1 (se vende por separado), queda disponible la transferencia continua de alta calidad mediante el uso de la tecnología Sony QoS.

Configuración del modo de cliente de red

1 Conecte la videocámara a la red.

Si desea obtener información detallada, consulte “Conexión con otro dispositivo a través de una LAN inalámbrica (solamente en el modelo PXW-X180)” o “Conexión a Internet (solamente en el modelo PXW-X180)” en “Actualización de firmware” para la Versión 2.0.

2 Establezca los elementos de “Detail Settings” de “Network Client Mode” del menú System.

- CCM Address: introduzca la dirección del CCM conectado (Nombre de host o dirección IP).
- CCM Port: introduzca el número de puerto del CCM conectado.
- User Name: introduzca el nombre de usuario.
- Password: introduzca la contraseña.

Notas

- Este ajuste no se podrá completar si alguno de los elementos de la pantalla de configuración se deja en blanco.

3 Ajuste “Setting” de “Network Client Mode” del menú System en “On”.

El modo de cliente de red se habilita y la videocámara se conecta con la estación RX de red PWS-100RX1.

La transmisión en tiempo real se inicia mediante el manejo de la estación RX de red PWS-100RX1.

Si desea obtener información detallada sobre la operación, consulte el manual de instrucciones de la estación RX de red PWS-100RX1.

“Network Client Mode” se puede asignar al botón asignable. Si desea obtener información detallada sobre cómo asignar, consulte “Botones asignables” en el Manual de instrucciones.

Notas

- La transferencia continua, la monitorización, la grabación proxy y la carga de archivos no se podrán llevar a cabo cuando se cambie al modo de cliente de red.
- Si se cambia al modo de cliente de red durante la monitorización, la grabación proxy o la carga de archivos, estas operaciones se detendrán. No puede cambiar la videocámara al modo de cliente de red durante la transferencia continua.

Funciones compatibles cuando se conecta a la red a través de un cable LAN (solamente en el modelo PXW-X180)

Las funciones siguientes se habilitan cuando la videocámara se conecta a la red a través de un cable LAN.

- Carga de archivos originales/proxy grabados en la videocámara
- Utilización del mando a distancia Wi-Fi
- Manejo del menú Web

- Manejo remoto o monitorización de vídeo (transferencia continua) con un dispositivo en el que se haya instalado la aplicación “Content Browser Mobile”

Función de monitorización de Content Browser Mobile

La imagen de vídeo puede detenerse durante la monitorización a causa de problemas con la señal al utilizarla en dispositivos móviles.

Si desea obtener información detallada sobre la carga automática de los archivos proxy y la transmisión en tiempo real, consulte “Actualización de firmware” para la Versión 2.0.

Configuración

1 Conecte la videocámara a la red a través de un cable LAN.

Si desea obtener información detallada, consulte “Conexión a Internet a través de un cable LAN” en “Actualización de firmware” para la Versión 2.0.

2 Ajuste “Setting” de “Network ” del menú System en “Wired LAN”.

Notas

- Para realizar las siguientes acciones, ajuste “Wired LAN Remote” de “Network” del menú System en “On” (página 12):
 - Carga de archivos originales/proxy grabados en la videocámara
 - Utilización del mando a distancia Wi-Fi
 - Manejo del menú Web
 - Monitorización de vídeo mediante la aplicación “Content Browser Mobile”
- Para impedir el acceso no autorizado desde Internet, es recomendable que ajuste “Wired LAN Remote” en “On” cuando la conexión de red que utiliza el cable LAN no esté conectada a Internet. Cuando se conecte a Internet, confirme si el destino de conexión es una red segura.
- Los archivos originales grabados en la videocámara se pueden cargar en cualquier formato, excepto AVCHD.

Módulo de LAN inalámbrica USB “CBK-WA02” (solamente en el modelo PXW-X180)

Cuando conecte la videocámara a un smartphone o una tablet a través de una LAN inalámbrica, estará disponible el módulo de LAN inalámbrica USB “CBK-WA02” (se vende por separado), además del módulo IFU-WLM3 suministrado. Si desea obtener información detallada sobre las conexiones de LAN inalámbrica, consulte “Conexión con otro dispositivo a través de una LAN inalámbrica (solamente en el modelo PXW-X180)” y “Conexión a Internet (solamente en el modelo PXW-X180)” en la “Actualización de firmware” para la Versión 2.0.

Conexión del CBK-WA02 a la videocámara

1 Abra la cubierta de la pieza retráctil del módulo de la LAN inalámbrica USB.

2 Acople el adaptador de extensión para el módulo de red suministrado con el CBK-WA02 a la videocámara.

Conecte el terminal convexo al terminal para el módulo de LAN inalámbrica USB a la videocámara y conecte el terminal cóncavo al CBK-WA02. Puede acoplar el adaptador al orificio del tornillo (1/4 pulg.) del soporte de la zapata para accesorios.

3 Acople el CBK-WA02 al adaptador de extensión para el módulo de red.

Notas

- Cuando acople/retire el CBK-WA02 a/de la videocámara, realice una de las siguientes operaciones:
 - Ajuste tanto “Setting” de “Proxy Recording Mode” del menú Recording como “Setting” de “Network” del menú System en “Off”.
 - Apague la videocámara.

- Cuando acople un módulo de LAN inalámbrica USB o un módem 3G/4G/LTE (se venden por separado) a la videocámara a través del adaptador de extensión para el módulo de red, la videocámara no podrá recibir ninguna señal GPS porque la antena GPS quedará bloqueada.

Canal de LAN inalámbrica

Una parte de los ajustes de canal para la LAN inalámbrica ha cambiado debido al “CBK-WA02”, admitido recientemente. Ajuste los parámetros de “Channel” de “Network” en el menú System (*página 12*).

Notas

- Es posible que “Auto(5GHz)” no se muestre, según el módulo de LAN inalámbrica que utilice.
- Cuando la videocámara se utilice en un país o una región que prohíba el uso de la banda de frecuencia de 5 GHz en el exterior, “Auto(5GHz)” no se mostrará. Asegúrese de antemano de que el módulo de LAN inalámbrica esté disponible en el país o la región que utilice. Si desea obtener información detallada, consulte el manual de instrucciones del módulo de LAN inalámbrica.

ES

Acerca del menú Web (solamente en el modelo PXW-X180)

Ajustes de formato de la transferencia continua

Ajustes de monitorización

El valor de ajuste “640 × 360: 3 Mbps (VBR)” se ha eliminado del formato durante la monitorización de clips en un dispositivo. El tamaño y la velocidad de bits de los valores de ajuste se indican a continuación.

“Size” (“Monitoring”)

Ajuste el tamaño y la velocidad de bits del vídeo para la monitorización.

“480 × 270”: 1 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 0,5 Mbps (VBR)

Notas

- La velocidad de bits es el valor medio. Es posible que la velocidad de bits real sea superior al valor medio.

“Bit Rate”

“1Mbps (VBR)”: 480 × 270

“0,5Mbps (VBR)”: 480 × 270

Ajustes de formato del proxy

Se ha añadido un nuevo valor de ajuste para formatear los archivos proxy que se vayan a grabar en la tarjeta SD que esté insertada en la videocámara. El tamaño y la velocidad de bits de los valores de ajuste se indican a continuación.

“Size”

Ajuste el tamaño y la velocidad de bits del vídeo para el archivo proxy.

“1280 × 720”: 9 Mbps (VBR)

“1280 × 720”: 6 Mbps (VBR)

“640 × 360”: 3 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 1 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 0,5 Mbps (VBR)

“Bit Rate”

Muestra la velocidad de bits del vídeo.

“9 Mbps (VBR)”: 1280 × 720

“6 Mbps (VBR)”: 1280 × 720

“3 Mbps (VBR)”: 640 × 360

“1 Mbps (VBR)”: 480 × 270

“0,5 Mbps (VBR)”: 480 × 270

Otras funciones adicionales

Reproducción continua de clips

Cuando reproduzca varios clips de manera continua en la videocámara, se rellenarán los espacios vacíos que haya entre los clips (reproducción continua). Para llevar a cabo una reproducción continua, asegúrese de que se cumplan las condiciones siguientes.

- La duración de cada uno de los clips que se vaya a reproducir supera los 4 segundos.
- Los códecs y los formatos de grabación de los clips en reproducción continua son los mismos.
- Ninguno de los clips se ha eliminado durante la edición o la grabación.
- Los clips se han grabado en el tipo de tarjeta de memoria recomendado.

Revisión de grabación con el mando a distancia

Se ha habilitado la revisión de grabación con el mando a distancia RM-1BP (se vende por separado). Si desea obtener información detallada sobre la operación, consulte el Manual de instrucciones del mando a distancia RM-1BP.

Grabación/Reproducción DVCAM (AVI)

Se ha habilitado la grabación/reproducción de clips con DVCAM (AVI), y estos clips se mostrarán en la pantalla como clips en miniatura. El único soporte de grabación compatible con la grabación DVCAM (AVI) es una tarjeta de memoria SDHC (clase de velocidad: Clase 10). Utilice el Adaptador de tarjeta SD MEAD-SD02 (suministrado) cuando grabe clips en la tarjeta de memoria SDHC.

Notas

- La grabación DVCAM (AVI) no es compatible con la grabación especial.

Indicación en pantalla

A continuación solo se describen las funciones añadidas o modificadas.

Pantalla de estado

Los elementos siguientes se han añadido a la pantalla de estado de la red.

Pantalla de estado de la red

Muestra los ajustes o el estado de la red.

Wired LAN Remote	Muestra si se ha habilitado o deshabilitado el manejo remoto para una conexión a través de un cable LAN.
CCM Name	Nombre del CCM al cual se conecta la videocámara durante el modo de cliente de red.
NW Client Mode Status*	Estado del modo de cliente de red.
Number of Distribution	El número de destinos para la transferencia continua actual.

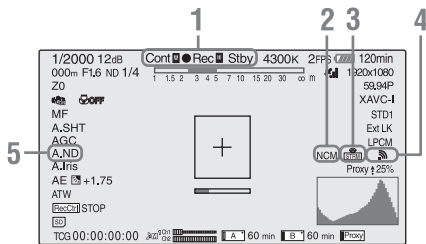
* El estado del modo de cliente de red se muestra tal como se indica a continuación.

Indicación	Estado	Descripción
Off	No conectado al CCM.	El modo de cliente de red está desactivado.
Connected	Conectado al CCM.	La videocámara está conectada al CCM mientras el modo de cliente de red está activado, y se habilita el control de la videocámara desde el CCM.
Connecting	Conectando a (desconectando de) CCM.	La videocámara se está conectando a (desconectando de) CCM. Espere hasta que la conexión (o la desconexión) se haya completado. Si “Connecting” permanece en la pantalla LCD, es posible que la dirección del CCM que ha introducido sea incorrecta. Compruebe si el ajuste de dirección es correcto.
Awaiting	Esperando la conexión con CCM.	El ajuste de red está deshabilitado, aunque el modo de cliente de red está activado. Para conectarse con CCM, habilite el ajuste de red.
Address Error	Error de dirección del CCM.	Es posible que el nombre de host y la dirección IP del CCM para la videocámara conectada sean incorrectos. Compruebe si el ajuste es correcto.
Auth. Failed	Error de nombre de usuario/contraseña del CCM.	Es posible que el nombre de usuario o la contraseña de conexión al CCM sean incorrectos. Compruebe si el ajuste es correcto.
No Inet Access	Error de conexión a Internet.	La videocámara no se puede conectar a la red. Compruebe la conexión de red o los ajustes de red.
Cert. not Valid	Error de certificado del CCM.	El certificado para el CCM no es válido. Es posible que la fecha se haya establecido en un valor no válido. Compruebe el ajuste de fecha.

ES

Pantalla LCD/del visor

Información mostrada en la pantalla durante la grabación



1. Indicación del modo de grabación/estado de funcionamiento de la ranura A/B

●Rec	Grabación en curso
Stby	Grabación en espera
●Cache	Grabación en modo de caché de la imagen

2. Indicación del estado del modo de cliente (solamente en el modelo PXW-X180)

Condición			
Menú LCD/VF > “Display On/Off” > “NW Client Mode Status”	Menú System > “Network Client Mode” > “Setting”	Estado	Indicador
Off	—	—	No mostrado
On	Off	—	No mostrado
	On	Conectado al CCM	
		Conectando a (desconectando de) CCM	 Parpadeando
		Esperando la conexión con CCM	No mostrado El ajuste de red está deshabilitado.
	On	Error de conexión con CCM	 Se pueden visualizar contenidos de error en la pantalla de estado de la red (página 7).

3. Indicación del estado del flujo (solamente en el modelo PXW-X180)

Condición					
Menú LCD/VF > “Display On/Off” > “Streaming Status”	Menú System > “Streaming” > “Setting”	Menú System > “Network Client Mode”> “Setting”	Estado		Indicador
Off	—	—	—		No mostrado
On	Off	Off	—		No mostrado
	On	Off	Sin transferencia continua		
			Actualmente en transferencia continua		
			Alerta		
			Error		
	Off	On	Antes de la transferencia continua desde CCM		No mostrado
			Actualmente en transferencia continua desde CCM	Sin transferencia continua	
				Actualmente en transferencia continua	
				Alerta	
				Error	

4. Indicación del estado de la conexión de red (solamente en el modelo PXW-X180)

Condición			
Menú LCD/VF > “Display On/Off” > “Network Condition”	Menú System > “Network” > “Setting”	Estado	Indicador
Off	—	—	No mostrado
On	Off	—	No mostrado
	Wi-Fi Access point	Preparando la conexión Wi-Fi	 Parpadeando
		Wi-Fi en modo de espera (conectado a Wi-Fi)	
	Wi-Fi Station	Preparando la conexión Wi-Fi	 Parpadeando
		Buscando un punto de acceso	
		Conectado a un punto de acceso	
			
			 El indicador cambia de acuerdo con la intensidad de la señal.
		Error de conexión con el punto de acceso	
	Modem	Preparando la conexión 3G/4G	 Parpadeando
		Conectado a 3G/4G	
		Error de conexión con 3G/4G	
	Wired LAN	Preparando la conexión LAN	 Parpadeando
		Conectando con LAN	
		Error de conexión de LAN	

5. Indicación del estado del filtro ND automático

Se muestra un indicador cuando “Auto ND Filter” de “Display On/Off” del menú LCD/VF está ajustado en “On” y la función de filtro ND automático está habilitada (*página 11*).

Información mostrada en la pantalla de reproducción

La información sobre el modo de cliente de red, la transferencia continua y la conexión de red es la misma que la que se muestra durante la grabación.

Lista de menús de configuración

Las indicaciones siguientes describen las funciones añadidas o modificadas y los ajustes disponibles. Los ajustes predeterminados que vienen ajustados de fábrica se muestran en **negrita** (por ejemplo: **Off**).

Camera		
Elementos de menú	Elementos secundarios y valores de ajuste	Contenidos
Auto Exposure Ajustes del sistema de control del nivel total	Auto ND Filter On / Off	Active/desactive la función de filtro ND automático.

LCD/VF		
Elementos de menú	Elementos secundarios y valores de ajuste	Contenidos
VF Setting Ajustes del visor	Brightness De -99 a +99 (±0)	Ajusta el brillo de las imágenes del visor.
Display On/Off Ajustes de los elementos a visualizar	Auto ND Filter On / Off	Selecciona los elementos a visualizar en la pantalla LCD/ del visor.
	Network Condition (solamente en el modelo PXW-X180) On / Off	
	Focus Assist Bar On / Off	
	Focus Area Marker On / Off	
	NW Client Mode Status (solamente en el modelo PXW-X180) On / Off	
	Streaming Status (solamente en el modelo PXW-X180) On / Off	

Recording		
Elementos de menú	Elementos secundarios y valores de ajuste	Contenidos
Proxy Recording Mode (solamente en el modelo PXW-X180) Ajustes para el modo de grabación proxy	Size 1280×720(9Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 640×360(3Mbps) / 480×270(1Mbps) / 480×270(0,5Mbps)	Ajusta el tamaño de la imagen del archivo proxy.

System		
Elementos de menú	Elementos secundarios y valores de ajuste	Contenidos
Codec	Select XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD 422 / MPEG HD 420 / AVCHD / DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)	Ajusta el modo de grabación/reproducción.
Rec Format Ajustes del formato de grabación	Video Format • NTSC Area: Cuando “Select” de “Codec” se encuentra ajustado en “DVCAM(AVI)” 720×480 59,94i	Ajusta el formato de grabación. SET: ejecuta el proceso. • PAL Area: Cuando “Select” de “Codec” se encuentra ajustado en “DVCAM(AVI)” 720×576 50i
	Aspect Ratio (SD) 16:9 / 4:3	Ajusta la relación de aspecto de la grabación DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI).
Network (Solamente en el modelo PXW-X180) Ajustes de la conexión de red y elementos de visualización correspondientes	Setting Wi-Fi Access point / Wi-Fi Station / Modem / Wired LAN / Off	Ajusta el modo de funcionamiento de la conexión de red. Notas • Cuando utilice el adaptador USB-RJ45, seleccione “Wired LAN”.
	Channel Auto(5GHz) / Auto / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	Ajusta el canal de la red LAN inalámbrica. Notas • CH12 y CH13 no están disponibles en la Versión 3.0. • Es posible que “Auto(5GHz)” no se muestre, según el módulo de LAN inalámbrica que utilice.
	Wired LAN Remote On / Off	Habilita el manejo remoto de la videocámara desde el mando a distancia Wi-Fi, el menú Web, o la aplicación “Content Browser Mobile” cuando la videocámara está conectada a la red a través de un cable LAN.
Network Client Mode Ajustes del modo de cliente de red	Setting On / Off	Activa/desactiva la función de modo de cliente de red.
	Detail Settings CCM Address / CCM Port (del 1 al 65535 (8443)) / User Name / Password	Ajusta los elementos necesarios para conectar el CCM. Notas • Este ajuste no se podrá completar si alguno de los elementos se deja en blanco.

Especificaciones

A continuación se describen solamente las especificaciones adicionales.

General

Formato de grabación (vídeo)

DVCAM (AVI)
CBR, 25 Mbps

Formato de grabación (Audio)

DVCAM (AVI)
LPCM de 16 bits, 48 kHz 2 canales

Velocidad de fotogramas de grabación

DVCAM (AVI)
720 × 480/59,94i
720 × 576/50i

Tiempo de grabación/reproducción

DVCAM (AVI)
Cuando se utilice una tarjeta de memoria de 32 GB: aprox. 125 minutos
Cuando se utilice una tarjeta de memoria de 16 GB: aprox. 62 minutos
Cuando se utilice una tarjeta de memoria de 8 GB: aprox. 29 minutos

Notas

- Estos tiempos de grabación/reproducción aproximados dependen de las condiciones de funcionamiento, de la memoria disponible, etc.

Notas importantes sobre el funcionamiento

Notas sobre la conexión a la red

- Los obstáculos y las interferencias electromagnéticas entre el adaptador inalámbrico y el punto de acceso a la red LAN inalámbrica o el dispositivo terminal, así como las condiciones ambientales (como los materiales de las paredes), podrían acortar el alcance de la comunicación o impedir las conexiones por completo. Si experimenta estos problemas, compruebe el estado de la conexión/comunicación después de desplazar la videocámara a una nueva ubicación, o cuando acerque el adaptador inalámbrico y el punto de acceso/dispositivo terminal hasta que queden más juntos.
- Es posible que el módulo de LAN inalámbrica no esté disponible en algunos países o en determinadas regiones.
- La banda de frecuencia para el módulo de LAN inalámbrica se comparte entre varios dispositivos. Según el entorno de uso, la velocidad y la distancia de transmisión podrían disminuir, o la comunicación podría desconectarse, si se utilizan otros dispositivos.
- Para poder utilizar los servicios de conexión 3G/4G/LTE, necesita contratarlos en una compañía de telefonía móvil.
- Si desea obtener información detallada sobre el dispositivo compatible que se requiere para la conexión de red, póngase en contacto con su distribuidor Sony o con un representante de servicios de Sony.

Notas sobre la seguridad

- SONY NO ASUMIRÁ RESPONSABILIDAD ALGUNA POR LOS DAÑOS DE NINGÚN TIPO DERIVADOS DE UN FALLO EN LA IMPLEMENTACIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD APROPIADAS EN LOS DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, POR LAS FUGAS INEVITABLES DE DATOS DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN, NI POR LOS PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE NINGÚN TIPO.

ES

- Según el entorno de funcionamiento, es posible que terceras partes no autorizadas sean capaces de acceder a la unidad. Cuando conecte la unidad a la red, asegúrese de confirmar que la red está protegida con medidas de seguridad.
- Es posible que terceras partes no autorizadas intercepten inconscientemente el contenido de la comunicación en las inmediaciones de la emisión de las señales. Cuando utilice la comunicación de LAN inalámbrica, implemente correctamente las medidas de seguridad para proteger el contenido de la comunicación.
- Desde el punto de vista de la seguridad, cuando utilice la unidad conectada con la red se recomienda encarecidamente que cambie los ajustes de limitación de acceso para que no sean los valores predeterminados de fábrica. Si desea obtener información detallada sobre la configuración, consulte “Basic Authentication” de la “Lista de menús de configuración” en el Manual de instrucciones.
También es recomendable cambiar la contraseña regularmente.
- No explore ningún otro sitio web con el navegador Web mientras realice ajustes o después de realizar ajustes. Puesto que el estado del código de acceso permanece en el navegador Web, cierre el navegador Web cuando complete los ajustes para impedir que terceras partes no autorizadas utilicen la unidad o que se ejecuten programas maliciosos.

Sono state aggiunte nuove funzioni alla videocamera grazie all'aggiornamento del firmware.

Funzioni aggiunte nella Ver. 3.0

- Filtro ND automatico (*pagina 3*)
- Streaming di alta qualità con la modalità client di rete (solo PXW-X180) (*pagina 3*)
- Supportato per quanto segue mediante connessione di rete con cavo LAN (solo PXW-X180) (*pagina 4*)
 - Caricamento di file
 - Uso del telecomando Wi-Fi
 - Uso del menu Web
 - Comando a distanza della videocamera utilizzando l'applicazione "Content Browser Mobile"
- Supportato per il modulo LAN wireless USB "CBK-WA02" (solo PXW-X180) (*pagina 5*)
- Riproduzione ininterrotta di clip (*pagina 6*)
- Revisione della registrazione con il telecomando (*pagina 6*)
- Registrazione/riproduzione DVCAM (AVI) (*pagina 6*)
- Registrazione proxy con "1280 × 720: 6 Mbps (VBR)" (solo PXW-X180) (*pagina 6, 11*)

Funzioni eliminate dalla Ver. 3.0

- Impostazioni di monitoraggio "640 × 360: 3 Mbps (VBR)" (*pagina 6*)

Funzioni aggiunte nella Ver. 2.0

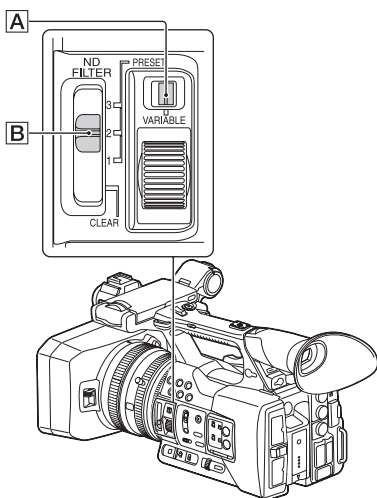
- Registrazione nella cache immagini
- Memoria del bilanciamento del bianco corrispondente alla posizione del filtro ND
- Trasmissioni in streaming tramite rete 3G/4G/LTE (di seguito chiamata "Live streaming") (solo PXW-X180)

Le nuove funzioni e le rispettive operazioni aggiunte alle videocamere PXW-X180/PXW-X160 con la "Ver. 3.0" dell'aggiornamento del firmware sono descritte di seguito. Per i dettagli sulle funzioni aggiunte nella "Ver. 2.0", fare riferimento ad "Aggiornamento del firmware" per la Ver. 2.0. Consultare anche il Manuale delle istruzioni della videocamera.

Regolazione della luminosità dell'immagine (filtro ND automatico)

“Auto ND Filter” è stato aggiunto a “Auto Exposure” del menu Camera (*pagina 11*). La videocamera è in grado di regolare automaticamente la densità del filtro ND.

Impostazione del filtro ND automatico



- 1 Portare l'interruttore della modalità ND FILTER **A** nella posizione VARIABLE.**
- 2 Portare l'interruttore ND FILTER **B** nella posizione 1, 2 o 3.**

La modalità del filtro ND è impostata sulla modalità variabile.
- 3 Impostare “Auto ND Filter” di “Auto Exposure” nel menu Camera su “On”.**

Note

- L'attivazione e la disattivazione del filtro ND automatico sono abilitate solo nella modalità variabile.
- Se la videocamera è nella modalità preimpostata o se l'interruttore ND FILTER **B** è nella posizione CLEAR, il filtro ND automatico è disabilitato.
- Se la modalità Full Auto è attivata nella modalità variabile, la densità del filtro ND viene regolata automaticamente, anche se il filtro ND automatico è disattivato.
- Per i dettagli sulla modalità preimpostata o sulla modalità variabile, consultare “Regolazione del volume della luce (filtro ND)” nel Manuale delle istruzioni.

Streaming di alta qualità con la modalità client di rete (solo PXW-X180)

“Network Client Mode” è stato aggiunto al menu System (*pagina 12*).

Se si abilita la modalità client di rete e si connette la videocamera a Connection Control Manager (di seguito “CCM”) della stazione RX di rete PWS-100RX1 (in vendita separatamente), è disponibile lo streaming di alta qualità con tecnologia Sony QoS.

Impostazione della modalità client di rete

- 1 Connettere la videocamera alla rete.**

Per i dettagli, consultare “Connessione a un altro dispositivo tramite LAN wireless (solo PXW-X180)” o “Connessione a Internet (solo PXW-X180)” in “Aggiornamento del firmware” per la Ver. 2.0.
- 2 Impostare le voci di “Detail Settings” in “Network Client Mode” del menu System.**
 - CCM Address: inserire l'indirizzo del CCM connesso (nome host o indirizzo IP).
 - CCM Port: inserire il numero di porta del CCM connesso.
 - User Name: inserire il nome utente.
 - Password: inserire la password.

Note

- Questa impostazione non può essere completata se uno o più elementi nella schermata di impostazione rimangono vuoti.

3 Impostare “Setting” di “Network Client Mode” nel menu System su “On”.

La modalità client di rete viene abilitata e la videocamera viene connessa alla stazione RX di rete PWS-100RX1.

Il Live streaming viene avviato agendo sulla stazione RX di rete PWS-100RX1.

Per i dettagli sull'operazione, consultare le istruzioni per l'uso della stazione RX di rete PWS-100RX1.

“Network Client Mode” può essere assegnato al tasto assegnabile. Per i dettagli sull'assegnazione, consultare “Tasti assegnabili” nel Manuale delle istruzioni.

Note

- Lo streaming, il monitoraggio, la registrazione proxy e il caricamento di file non possono essere eseguiti quando si passa alla modalità client di rete.
- Se si passa alla modalità client di rete durante il monitoraggio, la registrazione proxy o il caricamento di file, queste operazioni si interrompono. Non è possibile portare la videocamera nella modalità client di rete durante lo streaming.

Funzioni supportate durante la connessione alla rete mediante cavo LAN (solo PXW-X180)

Le seguenti funzioni risultano abilitate quando la videocamera è connessa alla rete tramite cavo LAN.

- Caricamento di file originali/file proxy registrati sulla videocamera
- Uso del telecomando Wi-Fi
- Uso del menu Web
- Comando a distanza o monitoraggio video (streaming) con un dispositivo su cui è installata l'applicazione “Content Browser Mobile”

Funzione di monitoraggio di Content Browser Mobile

L'immagine video potrebbe bloccarsi durante il monitoraggio a causa delle condizioni del segnale quando utilizzato su dispositivi mobili.

Per i dettagli sul caricamento automatico dei file proxy e sul Live streaming, consultare “Aggiornamento del firmware” per la Ver. 2.0.

Impostazione

1 Connettere la videocamera alla rete tramite cavo LAN.

Per i dettagli, consultare “Connessione a Internet con un cavo LAN” in “Aggiornamento del firmware” per la Ver. 2.0.

2 Impostare “Setting” di “Network” nel menu System su “Wired LAN”.

Note

- Per eseguire le seguenti operazioni, impostare “Wired LAN Remote” di “Network” nel menu System su “On” (pagina 12):
 - Caricamento di file originali/file proxy registrati sulla videocamera
 - Uso del telecomando Wi-Fi
 - Uso del menu Web
 - Monitoraggio video dall'applicazione “Content Browser Mobile”
- Per impedire l'accesso non autorizzato da Internet, si consiglia di impostare “Wired LAN Remote” su “On” quando la connessione di rete tramite cavo LAN non è connessa a Internet. Durante la connessione a Internet, confermare che la destinazione della connessione sia una rete protetta.
- I file originali registrati sulla videocamera possono essere caricati in qualsiasi formato tranne AVCHD.

Modulo LAN wireless USB “CBK-WA02” (solo PXW-X180)

Per connettere la videocamera a uno smartphone o un tablet tramite LAN wireless, è disponibile il modulo LAN wireless USB “CBK-WA02” (in vendita separatamente), oltre al modulo IFU-WLM3 in dotazione.

Per i dettagli sulle connessioni LAN wireless, consultare “Connessione a un altro dispositivo tramite LAN wireless (solo PXW-X180)” e “Connessione a Internet (solo PXW-X180)” in “Aggiornamento del firmware” per la Ver. 2.0.

Fissaggio di CBK-WA02 alla videocamera

1 Aprire il coperchio della parte retraibile del modulo LAN wireless USB.

2 Fissare l’adattatore di estensione per modulo di rete in dotazione con CBK-WA02 alla videocamera.

Collegare il terminale convesso al terminale per il modulo LAN wireless USB sulla videocamera e collegare il terminale concavo a CBK-WA02. È possibile fissare l’adattatore al foro della vite (1/4") dell’attacco per slitta portaccessori.

3 Fissare CBK-WA02 all’adattatore di estensione per modulo di rete.

Note

- Durante il collegamento o la rimozione di CBK-WA02 dalla videocamera, eseguire una delle seguenti operazioni:
 - Impostare “Setting” in “Proxy Recording Mode” del menu Recording e “Setting” in “Network” del menu System su “Off”.
 - Spegnerne la videocamera.
- Quando si collega alla videocamera un modulo LAN wireless USB o un modem 3G/4G/LTE (in vendita separatamente) tramite l’adattatore di estensione per modulo di rete, la videocamera non può ricevere un segnale GPS in quanto l’antenna GPS è coperta.

Canale LAN wireless

Una parte delle impostazioni del canale per la LAN wireless è stata modificata a causa del nuovo supporto per “CBK-WA02”.

Regolare le impostazioni in “Channel” di “Network” nel menu System (pagina 12).

Note

- “Auto(5GHz)” potrebbe non essere visualizzato, a seconda del modulo LAN wireless in uso.
- Quando si utilizza la videocamera in un paese o area geografica che vieta l’uso della banda di frequenza 5 GHz all’aperto, “Auto(5GHz)” non viene visualizzato. Assicurarsi preventivamente che il modulo LAN wireless sia disponibile nel paese o nell’area geografica in cui deve essere utilizzato. Per i dettagli, consultare le istruzioni per l’uso del modulo LAN wireless.

Informazioni sul menu Web (solo PXW-X180)

Impostazioni del formato di streaming

Impostazioni di monitoraggio

Il valore di impostazione “640 × 360: 3 Mbps (VBR)” è stato eliminato dal formato durante il monitoraggio dei clip su un dispositivo. Le dimensioni e la velocità in bit dei valori di impostazione sono i seguenti.

“Size” (“Monitoring”)

Impostare le dimensioni e la velocità in bit del video per il monitoraggio.

“480 × 270”: 1 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 0,5 Mbps (VBR)

Note

- Questa velocità in bit è un valore medio. La velocità in bit effettiva potrebbe essere superiore al valore medio.

“Bit Rate”

“1Mbps (VBR)”: 480 × 270

“0.5Mbps (VBR)”: 480 × 270

Impostazioni del formato proxy

Per la formattazione dei file proxy da registrare sulla scheda SD inserita nella videocamera è stato aggiunto un nuovo valore di impostazione. Le dimensioni e la velocità in bit dei valori di impostazione sono i seguenti.

“Size”

Impostare le dimensioni e la velocità in bit del video per il file proxy.

“1280 × 720”: 9 Mbps (VBR)

“1280 × 720”: 6 Mbps (VBR)

“640 × 360”: 3 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 1 Mbps (VBR)

“480 × 270”: 0,5 Mbps (VBR)

“Bit Rate”

Consente di visualizzare la velocità in bit del video.

“9 Mbps (VBR)”: 1280 × 720

“6 Mbps (VBR)”: 1280 × 720

“3 Mbps (VBR)”: 640 × 360

“1 Mbps (VBR)”: 480 × 270

“0,5 Mbps (VBR)”: 480 × 270

Altre funzioni aggiunte

Riproduzione ininterrotta di clip

Quando si riproducono più clip in maniera continua sulla videocamera, gli spazi vuoti tra i clip vengono riempiti (riproduzione ininterrotta). Per eseguire la riproduzione ininterrotta è necessario che siano soddisfatte le seguenti condizioni.

- La durata di ogni clip da riprodurre è superiore a 4 secondi.
- I codec e i formati di registrazione dei clip da riprodurre ininterrottamente sono gli stessi.
- Non vi sono clip che sono stati eliminati durante il montaggio o la registrazione.
- I clip sono stati registrati sul tipo di scheda di memoria consigliato.

Revisione della registrazione con il telecomando

È stata abilitata la revisione della registrazione con il telecomando RM-1BP (in vendita separatamente). Per i dettagli sull'operazione, consultare le Istruzioni per l'uso del telecomando RM-1BP.

Registrazione/riproduzione DVCAM (AVI)

È stata abilitata la registrazione/riproduzione di clip con DVCAM (AVI); tali clip saranno visualizzati come miniature sullo schermo. L'unico supporto di registrazione compatibile per la registrazione DVCAM (AVI) è la scheda di memoria SDHC (classe di velocità: Class 10). Utilizzare l'adattatore per schede SD MEAD-SD02 (in dotazione) durante la registrazione di clip sulla scheda di memoria SDHC.

Note

- La registrazione DVCAM (AVI) non è compatibile con la registrazione speciale.

Indicazioni su schermo

Di seguito sono descritte solo le funzioni aggiunte o modificate.

Schermata di stato

Alla schermata di stato della rete sono state aggiunte le seguenti voci.

Schermata di stato della rete

Visualizza le impostazioni o lo stato della rete.

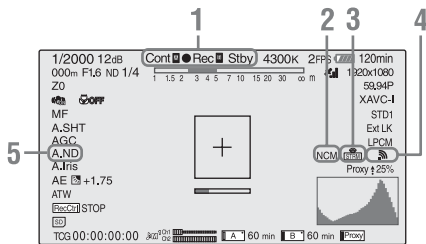
Wired LAN Remote	Consente di visualizzare se il comando a distanza è abilitato o disabilitato per una connessione tramite cavo LAN.
CCM Name	Nome del CCM a cui è connessa la videocamera nella modalità client di rete.
NW Client Mode Status*	Stato della modalità client di rete.
Number of Distribution	Numero di destinazioni per lo streaming in corso.

* Lo stato della modalità client di rete è visualizzato come indicato di seguito.

Indicazione	Stato	Descrizione
Off	Non connesso al CCM.	La modalità client di rete è disattivata.
Connected	Connesso al CCM.	La videocamera è connessa al CCM mentre la modalità client di rete è attiva e il comando della videocamera dal CCM è abilitato.
Connecting	Connessione al CCM (o disconnessione dal CCM) in corso.	La videocamera si sta connettendo al CCM (o disconnettendo dal CCM). Attendere il completamento della connessione (o disconnessione). Se “Connecting” rimane sullo schermo LCD, l’indirizzo del CCM inserito potrebbe non essere corretto. Verificare che l’impostazione dell’indirizzo sia corretta.
Awaiting	In attesa di connessione al CCM.	L’impostazione di rete è disabilitata, nonostante la modalità client di rete sia attiva. Per la connessione al CCM, abilitare l’impostazione di rete.
Address Error	Errore nell’indirizzo del CCM.	Il nome host e l’indirizzo IP del CCM per la videocamera connessa potrebbero essere errati. Verificare che l’impostazione sia corretta.
Auth. Failed	Errore nel nome utente/password del CCM.	Il nome utente o la password di connessione al CCM potrebbe essere errato. Verificare che l’impostazione sia corretta.
No Inet Access	Errore di connessione a Internet.	La videocamera non è in grado di connettersi alla rete. Controllare la connessione di rete o le impostazioni di rete.
Cert. not Valid	Errore del certificato CCM.	Il certificato per il CCM non è valido. La data potrebbe essere impostata su un valore non valido. Controllare l’impostazione della data.

Schermo LCD/mirino

Informazioni visualizzate sullo schermo durante la registrazione



1. Indicazione della modalità di registrazione/stato di funzionamento degli slot A/B

●Rec	Registrazione in corso
Stby	Standby di registrazione
●Cache	Registrazione nella modalità cache immagini

2. Indicazione di stato della modalità client di rete (solo PXW-X180)

Condizione			
Menu LCD/VF > “Display On/Off” > “NW Client Mode Status”	Menu System > “Network Client Mode” > “Setting”	Stato	Indicatore
Off	—	—	Non visualizzato
On	Off	—	Non visualizzato
	On	Connesso al CCM	
		Connessione al CCM (o disconnessione dal CCM) in corso	Lampeggiante
		In attesa di connessione al CCM	Non visualizzato L'impostazione di rete è disabilitata.
		Errore di connessione al CCM	Il contenuto dell'errore può essere visualizzato nella schermata di stato della rete (pagina 7).

3. Indicazione dello stato di streaming (solo PXW-X180)

Condizione					
Menu LCD/VF > “Display On/ Off” > “Streaming Status”	Menu System > “Streaming” > “Setting”	Menu System > “Network Client Mode”> “Setting”	Stato		Indicatore
Off	—	—	—		Non visualizzato
On	Off	Off	—		Non visualizzato
	On	Off	Streaming non in esecuzione		
			Streaming in esecuzione		
			Avviso		
			Errore		
	Off	On	Prima dello streaming dal CCM		Non visualizzato
			Streaming in corso dal CCM	Streaming non in esecuzione	
				Streaming in esecuzione	
				Avviso	
				Errore	

4. Indicazione dello stato di connessione alla rete (solo PXW-X180)

Condizione			
Menu LCD/VF > “Display On/Off” > “Network Condition”	Menu System > “Network” > “Setting”	Stato	Indicatore
Off	—	—	Non visualizzato
On	Wi-Fi Access point	Preparazione di Wi-Fi	 Lampeggiante
		Wi-Fi è in standby (connesso a Wi-Fi)	
	Wi-Fi Station	Preparazione di Wi-Fi	 Lampeggiante
		Ricerca di un punto di accesso	
		Connesso a un punto di accesso	
			
			 L'indicatore cambia in base all'intensità del segnale.
		Errore di connessione al punto di accesso	
	Modem	Preparazione di 3G/4G	 Lampeggiante
		Connesso a 3G/4G	
		Errore di connessione a 3G/ 4G	
	Wired LAN	Preparazione della LAN	 Lampeggiante
		Connessione alla LAN	
		Errore di connessione alla LAN	

5. Indicazione di stato del filtro ND automatico

Viene visualizzato un indicatore quando “Auto ND Filter” in “Display On/Off” del menu LCD/VF è “On” e la funzione del filtro ND automatico è abilitata (*pagina 11*).

Informazioni visualizzate nella schermata di riproduzione

Le informazioni sulla modalità client di rete, sullo streaming e sulla connessione di rete sono le stesse visualizzate durante la registrazione.

Elenco dei menu di configurazione

Di seguito sono descritte le funzioni aggiunte o modificate e le impostazioni disponibili.
Le impostazioni predefinite di fabbrica sono mostrate in grassetto (esempio: **Off**).

Camera		
Voci di menu	Voci secondarie e valori delle impostazioni	Contenuti
Auto Exposure Impostazioni per il sistema di controllo del livello totale	Auto ND Filter On / Off	Consente di attivare o disattivare la funzione del filtro ND automatico.

LCD/VF		
Voci di menu	Voci secondarie e valori delle impostazioni	Contenuti
VF Setting Impostazioni per il mirino	Brightness Da -99 a +99 (±0)	Consente di regolare la luminosità delle immagini nel mirino.
Display On/Off Impostazioni per gli elementi da visualizzare	Auto ND Filter On / Off	Consente di selezionare gli elementi da visualizzare sullo schermo LCD/mirino.
	Network Condition (solo PXW-X180) On / Off	
	Focus Assist Bar On / Off	
	Focus Area Marker On / Off	
	NW Client Mode Status (solo PXW-X180) On / Off	
	Streaming Status (solo PXW-X180) On / Off	

Recording		
Voci di menu	Voci secondarie e valori delle impostazioni	Contenuti
Proxy Recording Mode (solo PXW-X180) Impostazioni per la modalità di registrazione proxy	Size 1280×720(9Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 640×360(3Mbps) / 480×270(1Mbps) / 480×270(0.5Mbps)	Consente di impostare le dimensioni dell'immagine per il file proxy.

System		
Voci di menu	Voci secondarie e valori delle impostazioni	Contenuti
Codec	Select	Consente di impostare la modalità di registrazione/riproduzione.
	XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD 422 / MPEG HD 420 / AVCHD / DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI)	
Rec Format	Video Format	Consente di impostare il formato di registrazione.
Impostazioni per il formato di registrazione	NTSC Area: Quando “Select” in “Codec” è impostato su “DVCAM(AVI)” 720×480 59.94i	SET: consente di eseguire l’operazione. PAL Area: Quando “Select” in “Codec” è impostato su “DVCAM(AVI)” 720×576 50i
	Aspect Ratio (SD) 16:9 / 4:3	Consente di impostare il rapporto di formato della registrazione DVCAM(MXF) / DVCAM(AVI).
Network (solo PXW-X180) Impostazioni per la connessione di rete e le voci di visualizzazione relative	Setting Wi-Fi Access point / Wi-Fi Station / Modem / Wired LAN / Off	Consente di impostare la modalità di funzionamento della connessione di rete.
	Channel Auto(5GHz) / Auto / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	Note Durante l’uso dell’adattatore USB-RJ45, selezionare “Wired LAN”.
	Channel Auto(5GHz) / Auto / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11	Note - CH12 e CH13 non sono disponibili nella Ver. 3.0. “Auto(5GHz)” potrebbe non essere visualizzato, a seconda del modulo LAN wireless in uso.
	Wired LAN Remote On / Off	Consente il comando a distanza della videocamera dal telecomando Wi-Fi, dal menu Web o dall’applicazione “Content Browser Mobile” quando la videocamera è connessa alla rete tramite un cavo LAN.
Network Client Mode	Setting On / Off	Consente di attivare o disattivare la funzione della modalità client di rete.
Impostazioni per la modalità client di rete	Detail Settings CCM Address / CCM Port (da 1 a 65535 (8443)) / User Name / Password	Note Consente di impostare le voci per il CCM da connettere. Questa impostazione non può essere completata se una qualsiasi delle voci rimane vuota.

Caratteristiche tecniche

Di seguito sono descritte solo le specifiche aggiunte.

Caratteristiche generali

Formato di registrazione (video)

DVCAM (AVI)
CBR, 25 Mbps

Formato di registrazione (audio)

DVCAM (AVI)
LPCM 16 bit, 48 kHz, 2 canali

Frequenza dei fotogrammi di registrazione

DVCAM (AVI)
720 × 480/59.94i
720 × 576/50i

Tempo di registrazione/riproduzione

DVCAM (AVI)
Con l'uso di una scheda di memoria da
32 GB: circa 125 minuti
Con l'uso di una scheda di memoria da
16 GB: circa 62 minuti
Con l'uso di una scheda di memoria da
8 GB: circa 29 minuti

Note

- Questi tempi di registrazione/riproduzione approssimativi dipendono dalle condizioni di funzionamento, dalla memoria disponibile e così via.

Note importanti sul funzionamento

Note sulla connessione alla rete

- Gli ostacoli e le interferenze elettromagnetiche tra l'adattatore wireless e il punto di accesso LAN wireless o il dispositivo terminale, nonché l'ambiente circostante (ad esempio i materiali delle pareti), possono accorciare il raggio della comunicazione o impedire del tutto le connessioni. Se si riscontrano questi problemi, controllare lo stato di connessione/comunicazione dopo aver spostato la videocamera in una nuova posizione, oppure avvicinare tra loro l'adattatore wireless e il punto di accesso/dispositivo terminale.
- Il modulo LAN wireless potrebbe non essere disponibile in alcuni paesi o aree geografiche.
- La banda di frequenza per il modulo LAN wireless è condivisa da svariati dispositivi. A seconda dell'ambiente di utilizzo, durante l'uso di altri dispositivi la velocità e la distanza di trasmissione potrebbero ridursi, oppure la comunicazione potrebbe interrompersi.
- Per utilizzare i servizi 3G/4G/LTE è necessario un contratto con una società di telefonia cellulare.
- Per i dettagli sul dispositivo compatibile necessario per la connessione di rete, rivolgersi al rivenditore Sony o a un rappresentante dell'assistenza Sony.

Note sulla sicurezza

- SONY NON POTRÀ ESSERE RITENUTA RESPONSABILE PER DANNI DI QUALSIASI TIPO DERIVANTI DALLA MANCATA APPLICAZIONE DELLE ADEGUATE MISURE DI SICUREZZA SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, PER FUGHE DI DATI INEVITABILI DERIVANTI DALLE SPECIFICHE DI TRASMISSIONE, O PER PROBLEMI DI SICUREZZA DI QUALSIASI GENERE.

IT

- A seconda dell'ambiente operativo, terze parti non autorizzate connesse alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Durante la connessione dell'unità alla rete, assicurarsi di verificare che la rete sia protetta in maniera sicura.
- Il contenuto della comunicazione potrebbe essere inavvertitamente intercettato da terze parti non autorizzate in prossimità dei segnali. Durante l'uso della comunicazione LAN wireless è necessario applicare misure di sicurezza adeguate per proteggere il contenuto della comunicazione.
- Dal punto di vista della sicurezza, quando si utilizza l'unità connessa alla rete, è fortemente consigliato cambiare le impostazioni di limitazione dell'accesso predefinite. Per i dettagli sull'impostazione, consultare "Basic Authentication" di "Elenco dei menu di configurazione" nel Manuale delle istruzioni. Si consiglia inoltre di cambiare regolarmente la password regolarmente.
- Non visitare altri siti Web con il browser durante o dopo la configurazione delle impostazioni. Poiché lo stato di accesso rimane all'interno del browser Web, è opportuno chiudere il browser Web dopo aver completato le impostazioni per impedire che terze parti non autorizzate utilizzino l'unità o eseguano programmi dannosi.

<http://www.sony.net>

© 2015 Sony Corporation



4 5 8 1 3 3 6 1 1 0